

平成30年

消防年報



笠岡地区消防組合消防本部

はじめに

この消防年報は，笠岡地区消防組合の現況及び平成30年中の消防業務を収録するとともに，今後の消防行政の合理的な運用を資するため編さんしたものであります。

なお，予防・火災・救急統計については暦年とし，その他の事項は平成31年4月1日でとりまとめたものですが，一部これによらないものはそれぞれに表しています。

内容については，不備粗稿であります，いささかでも参考になれば幸いです。

令和元年7月

笠岡地区消防組合消防本部

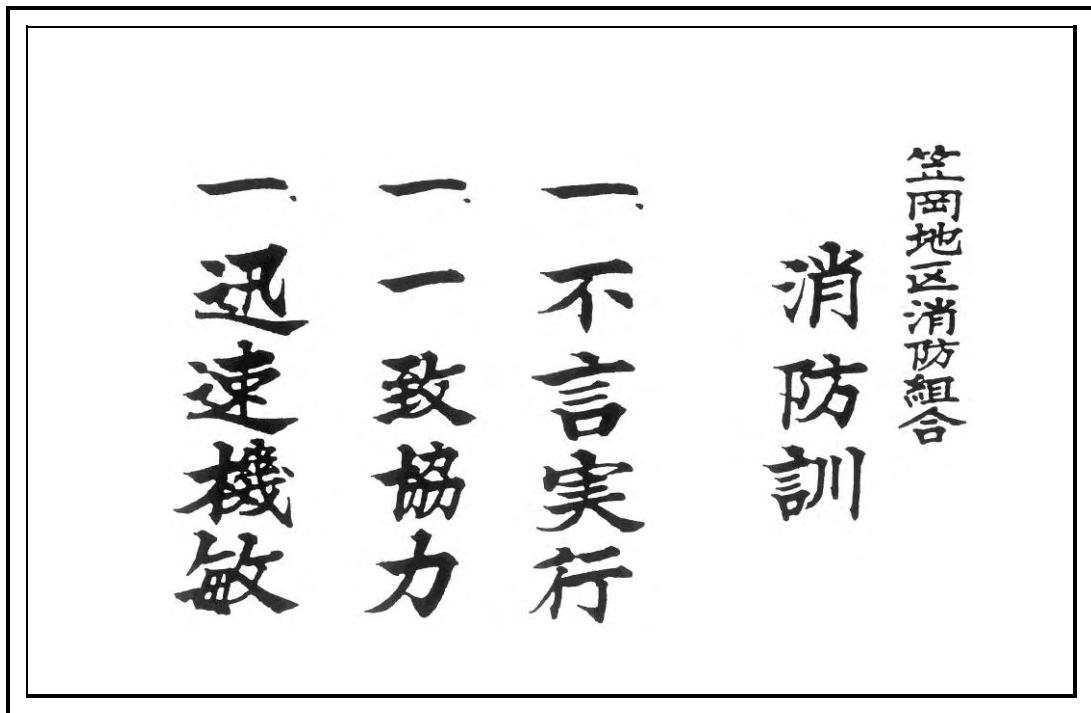


シンボルマーク

笠岡地区消防組合シンボルマーク

親しみのある消防をアピールするとともに，職員の士気高揚を目的に作製したもので，内にはカブトガニをモチーフとし代表的な消防器具を携帯し，住民安全のため常に備えている姿を表したものであります。

消防訓



昭和62年4月1日制定

笠岡地区消防組合消防職員憲章

消防の任務に自覚と誇りを持って、地域住民の生命身体と財産を守るため、ここに消防職員憲章を定めます。

- 1 体力・知識・技術を高め、全力を尽くします。
- 1 常に心を同じく共に力を合わせ、住民の期待と信頼に応えます。
- 1 地域住民と協働し、安全安心のために防災力向上に取り組みます。

平成30年4月1日制定

目 次

笠岡地区消防組合の概要

1. 管内概況	
(1) 消防組合の概況	1
(2) 管内面積・人口等	1
(3) 管内全図	2
(4) 消防組合の沿革	3. 4. 5. 6. 7. 8
(5) 歴代消防組合管理者	9
(6) 歴代消防組合副管理者	9
(7) 歴代消防組合会計管理者	10
(8) 歴代消防組合監査委員	10. 11
(9) 歴代消防組合議会議長	11
(10) 歴代消防組合議会議副議長	12
(11) 歴代消防組合議会議員	12. 13
(12) 歴代消防長・次長・署長	14. 15
2. 消防庁舎	
(1) 消防本部（笠岡消防署）	16. 17
(2) 鴨方消防署	17
(3) 笠岡消防署北出張所	17
(4) 鴨方消防署寄島出張所	18
(5) 緊急消防援助隊活動資機材保管施設	18
3. 笠岡地区消防組合消防本部の主な統計	19

総 務

1. 組 織	20
2. 事務分掌	21. 22. 23
3. 消防職員	
(1) 消防職員の定数及び実員	24
(2) 消防職員勤続調	25
(3) 消防職員年齢調	25
(4) 消防職員各種免許取得状況	26
(5) 消防職員の研修状況	27
(6) 消防職員の表彰受賞状況	28
4. 消防力の現勢	
(1) 整備指針と現有比較	29
(2) 負担状況	29
5. 予 算	
(1) 平成 31 年度組合構成市町別当初予算額	30

(2) 平成 31 年度組合当初予算額	30
(3) 平成 31 年度性質別歳出内訳	30
(4) 決算額の推移	31
(5) 消防職員特殊勤務手当支給状況	31
6. 消防相互応援協定	32

予 防

1. 建 築

(1) 建築確認申請同意状況	33
(2) 過去 10 年間の確認申請件数及び延面積の推移	33
(3) 建築確認通知状況	34
(4) 建築計画通知状況	34
(5) 建築確認申請市町別用途別同意件数	35

2. 一般予防

(1) 防火対象物件数等	36. 37
(2) 一般予防関係事務取扱件数	38

3. 危 険 物

(1) 危険物製造所等地区別件数	39
(2) 危険物製造所等倍数別件数	40
(3) 危険物製造所等類別件数	41
(4) 危険物関係事務処理件数	42
(5) 危険物製造所等立入査察状況	43

警 防

1. 装 備

(1) 消防車両現勢一覧表	44
(2) 消防資器材保有状況	45. 46

2. 火災統計

(1) 平成 30 年火災の概要	47
(2) 火災概況総括	48
(3) 火災損害額総括	49
(4) 月別火災件数	50
(5) 曜日別火災件数	50
(6) 時間別火災種別件数	51
(7) 覚知別火災件数	51
(8) 湿度別火災件数	52
(9) 風速別火災件数	52
(10) 出火原因別火災状況	53

(11) 市町別火災状況	54
ア. 火災別件数	54
イ. 月別火災件数	54
ウ. 火災種別損害額	55
エ. 焼損面積等の状況	55
(12) 火災出動状況	55
(13) 火災種別件数の推移	56
(14) 過去 5 年間の火災状況	57
(15) 平成 30 年主な火災記録	58
(16) 出動状況	59
3. 消防水利の現況	60
4. 救急統計	
(1) 署所別出動件数, 搬送件数及び搬送人員	61
(2) 市町別救急出動件数の推移	62
(3) 救急出動割合	62
(4) 救急出動所要時間	63
(5) 地区別出動件数	63
(6) 覚知別出動件数	63
(7) 年齢・性別搬送人員	63
(8) 時間別救急出動件数・搬送人員	64
(9) 曜日・月別救急出動件数	65
(10) 曜日・月別救急搬送人員	66
(11) 道路別交通事故出動件数	67
(12) 山陽自動車道救急出動件数	67
(13) 山陽自動車道傷病程度別搬送人員	67
(14) 発生場所別搬送人員	68
(15) 傷病程度別搬送人員	68
(16) 事故種別・医療機関別搬送人員	69
(17) 救急隊員の行った応急処置件数	70
5. 救助統計	
(1) 事故種別救助活動状況	71
(2) 事故種別・発生場所別出動件数	71
(3) 救助訓練実施状況	71

通信指令

1. 通信指令施設	
(1) 通信設備の状況	72. 73
(2) デジタル無線局	74. 75

(3) 署活系無線局	75
(4) デジタル無線設備	76
(5) 119 通報・緊急通報受信状況	77
2. 気 象	78

消 防 団

1. 消防団の状況	
(1) 歴代消防団長	79
(2) 組織及び人員	80. 81
(3) 年齢別消防団員数	82
(4) 在職年数別消防団員数	82
(5) 消防ポンプ保有状況	82
(6) 平成 30 年度中の出動状況	83
(7) 消防団員報酬	83
(8) 出動手当	83

消防関係団体

1. 笠岡地区危険物安全協会	
(1) 笠岡地区危険物安全協会の概況	84
2. 自主防災組織	
(1) 笠岡地区少年婦人防火委員会	85
(2) 笠岡地区婦人防火クラブ連絡協議会	85
(3) クラブの現況	85

福山・笠岡地区石油コンビナート等特別防災区域の概要

1. 位 置	86
2. 開発の経緯	86
3. 危険物施設等の詳細	
(1) 危険物等の貯蔵・取扱・処理状況	86
(2) 危険物施設数	87
(3) 屋外タンク貯蔵所容量別基数	87
4. 防災体制	
(1) 石油コンビナート等特別防災区域協議会の設置	87

笠岡地区消防組合の概要



管 理 者 検 閲 式 実 施

1. 管内概況

(1) 消防組合の概況

位置及び面積

当消防組合は、岡山県西南部県境に位置し、東は倉敷市、西は広島県福山市、南は瀬戸内海、北は井原市に接しており、管轄する面積は 193.92 平方キロメートルである。

地 勢

北部に 300m 級の山々が連なり、それらを源とした中小河川の堆積作用によって平地を形成し、南部へ田畑や街区が広がり、更に、瀬戸内海に面した入江の埋立て、干拓等によって拓かれた土地に市街地が形成され、住民生活の中心となっている。管内の市街地を国道 2 号線、山陽本線が走り、中央部には山陽自動車道が横断して、2 か所のインターチェンジを有している。

気 候

四季を通じて温暖で平均温度約 16℃、年間降水量は 1,400mm 程度で晴天の日が多く、中国山地と四国山地に囲まれた中間に位置するため、台風の影響もあまり受けず、比較的自然災害の少ない典型的な瀬戸内海気候である。

構 成 市 町

◇笠岡市【市民協働で築くしあわせなまち 活力ある福祉都市かさおか】

山や海に囲まれて変化に富み自然に恵まれた町、沖合には大小約 30 の島々からなる笠岡諸島があり、瀬戸内海国立公園の中央に位置し多くの観光客が訪れている。

さらに、平成 2 年に笠岡湾干拓事業が完成して 1,191 ヘクタールの広大な土地が誕生、多目的利用と農道空港を利用した各種イベントが開催されるなど今後の発展が期待される。

◇浅口市【快適・安心・思いやり活力あふれる文化創造都市】

平成 18 年 3 月 21 日、鴨方町・寄島町・金光町が合併し、浅口市となる。(当組合管轄区域は、金光町を除く鴨方町及び寄島町)

鴨方町は、岡山天文博物館、町家公園、そして特産の手延べそうめん、うどん、銘酒は全国に知られている。また、寄島町は、瀬戸内海国立公園に面して、随所に自然の景勝地が点在し、新鮮な魚の宝庫である。

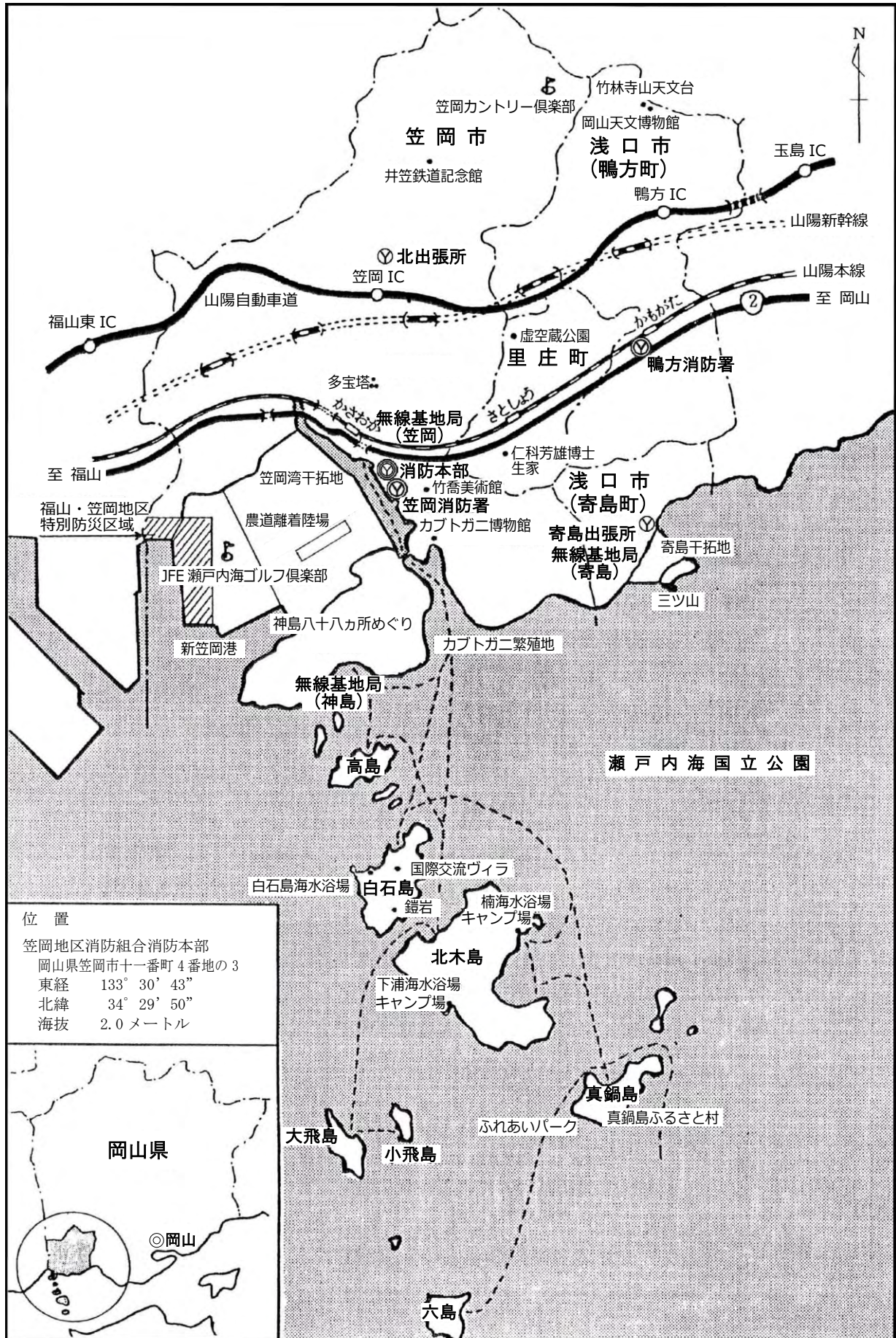
◇里庄町【町民と創る 住みやすさ、やさしさが実感できるまち里庄】

現代物理学の父仁科芳雄博士の生誕地、特産物には果実、焼物などがある。

(2) 管内面積・人口等

市 町 別	面 積 (k m ²)	世 帯 数	人 口
笠 岡 市	136.24	22,252	48,407
浅 口 市 (金光町除く)	45.45	9,389	22,645
里 庄 町	12.23	4,523	11,209
計	193.92	36,164	82,261

(3) 管内全図



位置
 笠岡地区消防組合消防本部
 岡山県笠岡市十一番町4番地の3
 東経 133° 30' 43"
 北緯 34° 29' 50"
 海拔 2.0メートル



(4) 消防組合の沿革

年 月	記 事
昭和 47 年 4 月	笠岡市，鴨方町，寄島町及び里庄町の 1 市 3 町により消防を広域的に処理するため笠岡地区消防組合発足
〃	消防長以下 30 名笠岡市から消防組合へ派遣
〃	職員 8 名採用，38 名となる 定数 47 名
〃	消防ポンプ自動車 3 台，化学消防ポンプ車 1 台，救急自動車 2 台，その他車両 2 台をもって業務開始
〃	鴨方出張所庁舎建築のため鴨方町六条院中地内に 1,567 m ² の用地購入
6 月	職員 1 名笠岡市へ派遣，貨物車 1 台購入（鴨方出張所配置分）
9 月	職員 2 名採用，39 名となる
昭和 48 年 1 月	鴨方出張所庁舎建築着工 鉄筋コンクリート造 2 階建，冷暖房設備 総事業費 71,491 千円
4 月	職員 6 名採用，45 名となる
6 月	鴨方出張所庁舎竣工
〃	消防ポンプ自動車 2 台，小型動力ポンプ 2 台，救急自動車（3B 型日本自動車工業会から寄贈受け）1 台，査察車 1 台，その他車両 3 台，職員 15 名で業務開始
〃	笠岡消防署職員 30 名
7 月	指令車 1 台購入，笠岡消防署へ配置
〃	職員 2 名採用，1 名笠岡市へ派遣，46 名となる
〃	貨物車 1 台購入，笠岡消防署へ配置
12 月	定数 54 名
〃	消防ポンプ自動車 1 台購入，笠岡消防署へ配置
昭和 49 年 4 月	職員 6 名採用，51 名となる
8 月	定数 58 名
〃	水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入，笠岡消防署へ配置
12 月	消防本部（署）庁舎建築のため笠岡市十一番町地内に 3,034.5 m ² の用地購入
昭和 50 年 1 月	職員 3 名採用，53 名となる
2 月	消防ポンプ自動車 1 台購入，笠岡消防署へ配置
3 月	日本損害保険協会から救急自動車（2B 型）1 台寄贈受け，笠岡消防署へ配置
4 月	職員 4 名採用 56 名となる
6 月	職員 1 名笠岡市へ派遣
11 月	水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入，鴨方出張所へ配置
12 月	消防本部（署）庁舎建築着工 消防救急指令装置，自動交換機，放送，冷暖房設備 総事業費 252,710 千円
昭和 51 年 3 月	岡山県共済農業協同組合連合会から救急自動車（2B 型）1 台寄贈受け，笠岡消防署へ配置
4 月	救急自動車（笠岡ライオンズ号）1 台及び査察車 1 台廃車
〃	笠岡地区危険物安全協会から査察車 1 台寄贈受け，笠岡消防署へ配置
7 月	職員 1 名笠岡市へ派遣
〃	消防本部（署）庁舎竣工
8 月	新庁舎で業務開始
〃	浜田駐在設置，消防ポンプ自動車 1 台，職員 4 名で業務開始
10 月	職員 2 名採用，58 名となる。定数 62 名
11 月	日本損害保険協会から消防ポンプ自動車 1 台寄贈受け，浜田駐在へ配置
〃	消防ポンプ自動車 1 台笠岡消防署へ配置換
〃	小型動力ポンプ積載車 1 台購入，笠岡消防署へ配置
昭和 52 年 4 月	職員 2 名採用，59 名となる
7 月	資材搬送車 1 台購入，笠岡消防署へ配置

年 月	記 事
昭和 53 年 8 月 11 月	定数 70 名 寄島出張所庁舎建築のため寄島町早崎地内に 500 m ² の用地購入
昭和 54 年 3 月 4 月 6 月 7 月 9 月 11 月	消防ポンプ自動車 1 台更新, 笠岡消防署へ配置 職員 8 名採用, 67 名となる 笠岡地区危険物安全協会から防火指導車 1 台寄贈受け, 笠岡消防署へ配置 寄島出張所庁舎建築着工 鉄筋コンクリート造 2 階建, 冷暖房設備 総事業費 41,320 千円 日本消防協会より救急車 (2B型) 1 台寄贈受け, 寄島出張所へ配置 寄島出張所庁舎竣工
昭和 55 年 1 月 2 月 12 月	消防ポンプ自動車 1 台購入, 寄島出張所へ配置 寄島出張所開設, 消防車 1 台, 救急車 1 台, 職員 8 名で業務開始 梯子付消防ポンプ自動車 (24m級) 1 台購入, 笠岡消防署へ配置
昭和 56 年 4 月 8 月 9 月 "	職員 6 名採用, 70 名となる 救命救助訓練塔 1 基設置 (7m) 日本消防協会から救急車 (2B型) 1 台寄贈受け, 鴨方出張所へ配置 鴨方出張所救急車 1 台笠岡消防署へ配置換
昭和 57 年 7 月 8 月 " 9 月	小型動力ポンプ積載車鴨方出張所へ配置換 日本消防協会から広報車 1 台寄贈受け, 笠岡消防署へ配置 救命救助訓練塔 1 基設置 (15m) 査察車 1 台鴨方出張所へ配置換
昭和 58 年 4 月 10 月	職員 4 名採用, 1 名笠岡市へ派遣, 70 名となる 浜田駐在が浜田分駐所となる
昭和 59 年 2 月 4 月 11 月 12 月	貨物車 1 台更新, 笠岡消防署へ配置 テレホンガイド 5 回線設置 (NEC) 照明塔付救助工作車 1 台購入, 笠岡消防署へ配置 岡山県共済農業協同組合連合会から救急自動車 (2B型) 1 台寄贈受け, 笠岡消防署へ配置
昭和 60 年 3 月 " 10 月	笠岡市から乗用車 1 台譲受け, 笠岡消防署へ配置 寄島出張所用地 253 m ² 追加購入 消防ポンプ自動車 1 台更新, 鴨方出張所へ配置
昭和 61 年 1 月 " 9 月 11 月 12 月	北出張所庁舎建築のため笠岡市吉田地内に 532.05 m ² の用地購入 小型動力ポンプ 1 台更新, 笠岡消防署へ配置 定数 80 名 無線中継局舎建築のため笠岡市相生墓園地内に 60 m ² の用地購入 無線中継局舎建築着工 コンクリートブロック造平屋建, 無線中継設備 総事業費 20,220 千円
昭和 62 年 1 月 2 月 3 月 " " 4 月 " 5 月 9 月 10 月 11 月	笠岡消防署及び寄島出張所基地局無線機に全国波を組込 北出張所用地 110.74 m ² 追加購入 無線中継局舎竣工 笠岡消防署基地局無線機に全国波を組込 119 番本部通信指令室集中統制 職員 5 名採用, 75 名となる 笠岡消防署移動局無線機 1 基に全国波を組込 119 番・消防無線一元化, 集中化運用開始 北出張所庁舎建築着工 鉄筋コンクリート造 2 階建, 冷暖房設備 総事業費 59,383 千円 消防ポンプ自動車 1 台購入, 北出張所へ配置 北出張所移動局無線機 3 基に全国波を組込

年 月	記 事
昭和 63 年 2 月	笠岡消防署移動局無線機 8 基, 鴨方出張所基地局無線機及び移動局無線機 4 基に全国波を組込
〃	倉敷市と高速自動車国道山陽自動車道相互応援協定書を締結
昭和 63 年 3 月	定数 83 名
〃	日本損害保険協会から救急車(2B型) 1 台寄贈受け, 北出張所へ配置
〃	浜田分駐所廃止
〃	北出張所庁舎竣工
4 月	職員 9 名採用, 83 名となる
〃	北出張所開設, 消防車 1 台, 救急車 1 台, 職員 13 名で業務開始
5 月	北出張所基地局無線機に全国波を組込
6 月	日本防火協会から防火号 1 台寄贈受け, 笠岡消防署へ配置
10 月	消防ポンプ自動車 1 台購入, 鴨方出張所へ配置
〃	鴨方出張所消防ポンプ自動車 1 台笠岡消防署へ配置換
11 月	笠岡消防音楽隊結成
平成元年 3 月	福山海上保安署と消防業務協定書を締結
4 月	職員 2 名採用, 1 名笠岡市へ派遣, 81 名となる
8 月	日本損害保険協会から消防ポンプ自動車 1 台寄贈受け, 笠岡消防署へ配置
9 月	水島海上保安部と消防業務協定書を締結
11 月	水槽付消防ポンプ自動車 1 台更新, 笠岡消防署へ配置
〃	笠岡消防署消防ポンプ自動車 1 台鴨方出張所へ配置換
〃	鴨方出張所消防ポンプ自動車 1 台笠岡消防署へ配置換
平成 2 年 4 月	職員 2 名採用, 83 名となる
〃	岡山県下消防相互応援協定書を締結
〃	福山地区消防組合と高速自動車道国道山陽自動車道消防相互応援協定書を締結
〃	福山地区消防組合と消防相互応援協定書を締結
6 月	笠岡市から乗用車 1 台譲受け, 笠岡消防署へ配置
〃	笠岡市緑町中山恵之氏から防火広報車(軽四) 1 台寄贈受け, 笠岡消防署へ配置
8 月	笠岡地区危険物安全協会から原付自転車 1 台寄贈受け, 笠岡消防署へ配置
9 月	日本消防協会から救急自動車(2B型) 1 台寄贈受け, 笠岡消防署へ配置
平成 3 年 3 月	日本道路公団広島管理局と山陽自動車道における消防及び救急等の業務に関する覚書
12 月	岡山県共済農業協同組合連合会から救急車(2B型) 1 台寄贈受け, 笠岡消防署へ配置
平成 4 年 2 月	鴨方出張所救急車笠岡消防署へ配置換
3 月	消防本部(署)庁舎西側に防災訓練場 1,990.37 m ² の用地買収
4 月	職員 2 名採用, 83 名となる
6 月	定数 102 名
10 月	笠岡地区危険物安全協会より査察車(軽四) 1 台の寄付を受ける。笠岡消防署へ配置。防火広報車(中山号)鴨方出張所へ配置換
平成 5 年 3 月	消防本部(署)倉庫併設車庫増築
4 月	職員 7 名採用, 90 名となる
5 月	笠岡市より小型動力ポンプ積載車譲受, 寄島出張所へ配置
12 月	岡山県共済農業協同組合連合会より救急自動車(2B型) 1 台の寄贈を受け, 笠岡消防署へ配置
平成 6 年 1 月	笠岡消防署救急車 1 台寄島出張所へ配置換
〃	寄島出張所救急車 1 台笠岡消防署へ配置換
2 月	化学消防ポンプ自動車 1 台更新, 笠岡消防署へ配置

年 月	記 事
平成 6 年 4 月 " " " " 10 月 12 月 " " " "	消防本部組織改革により総務課，予防課，警防課の 3 課体制となる 職員 10 名採用，1 名笠岡市へ派遣，1 名帰任，98 名となる 救急車（寄島出張所より配置換）を指揮車に改造，笠岡消防署へ配置 消防本部（署）庁舎改造（総合指令室，機器室他） 岡山県共済農業協同組合連合会から救急自動車（2B型）1 台寄贈受け，笠岡消防署へ配置 笠岡消防署救急車 1 台寄島出張所へ配置換 笠岡消防署消防ポンプ自動車 1 台寄島出張所へ配置換
平成 7 年 1 月 4 月 " " 6 月 12 月	阪神・淡路大震災災害派遣，第 1 次～第 9 次（兵庫県神戸市） 職員 4 名採用，102 名となる 消防緊急通信指令施設を更新，新総合指令室で業務開始 指令装置Ⅱ型，発信地表示装置，地図等検索装置，自動出動指定装置，無線統制台，気象情報収集装置，AVM装置他 総事業費 249,775 千円 定数 110 名 高規格救急自動車 1 台購入，笠岡消防署へ配置
平成 8 年 2 月 4 月 5 月 6 月 10 月	水槽付消防ポンプ自動車 1 台更新，鴨方出張所へ配置 職員 4 名採用，106 名となる 指揮車 1 台購入，笠岡消防署へ配置 高規格救急自動車運用開始 笠岡地区救急業務推進協議会設立
平成 9 年 1 月 3 月 4 月 10 月	消防ポンプ自動車 2 台更新，笠岡消防署，寄島出張所へ配置 日本消防協会から救急自動車（2B型）1 台寄贈受け，北出張所へ配置 職員 2 名採用，107 名となる 笠岡市から資材搬送車 1 台譲受け，笠岡消防署へ配置
平成 10 年 4 月 6 月 11 月	職員 3 名採用，108 名となる 水難救助隊を編成 移動体通信（携帯電話）119 番転送受付運用開始（分散方式）
平成 11 年 4 月 6 月	職員 1 名採用，109 名となる 広報車 1 台購入，北出張所へ配置
平成 12 年 3 月 4 月	定数 121 名 消防署組織改革により，笠岡消防署・鴨方消防署の 2 署体制となる
平成 13 年 1 月 " " " " 4 月 6 月 8 月 12 月	高規格救急車 1 台購入，鴨方消防署へ配置 消防ポンプ自動車（水槽付）1 台更新，北出張所へ配置 北出張所消防ポンプ自動車 1 台鴨方消防署へ配置換 職員 4 名採用，1 名笠岡市から帰任，112 名となる 笠岡消防署広報車を更新 日本宝くじ協会から消火・通報訓練指導車「けすぞうくん」寄贈受け，笠岡消防署へ配置 救助工作車Ⅱ型購入，笠岡消防署へ配置
平成 14 年 1 月 4 月 6 月 12 月	笠岡消防署救助工作車を鴨方消防署へ配置換え 職員 3 名採用，1 名笠岡市から派遣，115 名となる 広報車（軽四）を購入，寄島出張所へ配置 消防ポンプ自動車 1 台更新，鴨方消防署へ配置
平成 15 年 1 月 3 月 4 月	小型動力ポンプ付水槽車Ⅱ型購入，笠岡消防署へ配置 日本損害保険協会から高規格救急自動車を寄贈，笠岡消防署へ配置（更新） 職員 3 名採用，1 名笠岡市へ帰任，116 名となる
平成 16 年 4 月 " "	職員 3 名採用，116 名となる 消防緊急通信指令施設更新（新発信地表示装置）

年 月	記 事
平成 16 年 5 月 10 月	鴨方消防署訓練場用地 711 m ² を購入 豪雨災害に緊急消防援助隊派遣（兵庫県豊岡市）
平成 17 年 4 月 6 月 12 月	職員 1 名採用，115 名となる 貨物車 1 台及び広報車 1 台購入，笠岡消防署へ配置 移動体通信（携帯電話）119 番直接受信運用開始
平成 18 年 1 月 3 月 4 月	救助工作車Ⅱ型購入，鴨方消防署へ配置 市町村合併により笠岡市，浅口市（旧鴨方町，旧寄島町），里庄町の 2 市 1 町の構成となる 職員 3 名採用，118 名となる
平成 19 年 3 月 4 月 11 月	鴨方消防署訓練場用地造成工事竣工 職員 3 名採用，119 名となる 水槽付消防ポンプ自動車 1 台更新，笠岡消防署へ配備
平成 20 年 4 月 11 月	職員 4 名採用，119 名となる。 日本宝くじ協会・救急振興財団から「救急普及啓発広報車」寄贈受け，笠岡消防署へ配置
平成 21 年 1 月 4 月 10 月 〃	笠岡地区危険物安全協会から「防火査察車」寄贈受け，笠岡消防署へ配置 職員 1 名採用，1 名笠岡市へ派遣，116 名となる 高規格救急自動車 1 台購入，寄島出張所へ配置 消防本部庁舎耐震改修工事完了
平成 22 年 1 月 4 月 8 月 9 月	日本自動車工業会から「高規格救急車」寄贈受け，北出張所へ配置 職員 4 名採用，119 名となる 普通貨物車 1 台購入，鴨方消防署へ配置 全国共済農業協同組合連合会から「高規格救急車」寄贈受け，笠岡消防署へ配置
平成 23 年 2 月 〃 3 月 4 月	はしご付消防自動車（30m級）1 台購入，笠岡消防署へ配置 国際ソロプチミスト笠岡から「ソロプチ号」寄贈受け，笠岡消防署へ配置 東日本大震災に緊急消防援助隊派遣（宮城県） 職員 4 名（うち女性 1 名）採用，1 名笠岡市から帰任，1 名笠岡市へ派遣，1 名岡山県消防防災航空センターへ派遣，119 名となる
平成 24 年 3 月 4 月 〃 11 月 〃	高機能消防指令施設を更新 指令装置Ⅱ型，位置情報通知装置，地図等検索装置，自動出動指定装置，気象情報収集装置，AVM装置他 総事業費 149,310 千円 職員 4 名採用，1 名笠岡市へ派遣，122 名となる 消防本部組織改革により消防総務課，予防課，警防課，通信指令課の 4 課体制となる 高規格救急自動車 1 台更新，鴨方消防署へ配置 笠岡地区危険物安全協会から「物資運搬車」寄贈受け，笠岡消防署へ配置
平成 25 年 1 月 〃 4 月	訓練塔施設を更新 主塔（建築面積 348.00 m ² ）副塔（建築面積 127.50 m ² ） 総事業費 93,658 千円 指揮車 1 台更新，笠岡消防署へ配置 職員 7 名（うち女性 1 名）採用，1 名笠岡市から帰任，1 名笠岡市へ派遣，124 名となる
平成 26 年 2 月 4 月 〃	消防救急デジタル無線システムを導入 基地局無線装置，無線回線制御装置，管理監視制御装置，遠隔制御装置，無線統制台，車載型移動局無線装置，携帯型移動局無線装置他 総事業費 371,039 千円 定数 127 名 職員 5 名採用，121 名となる

年 月	記 事
平成 26 年 8 月 11 月 " " 12 月	広島市土砂災害に緊急援助隊派遣 消防ポンプ自動車 (CD-I CAFS 付) 1 台更新, 笠岡消防署へ配置 高規格救急自動車 1 台更新, 笠岡消防署へ配置 広報車 1 台購入, 笠岡消防署へ配置
平成 27 年 4 月 9 月 10 月 12 月	職員 7 名採用, 1 名笠岡市から帰任, 1 名笠岡市へ派遣 1 名岡山県消防防災航空センターから帰任, 127 名となる 鴨方消防署庁舎耐震改修工事完了 消防ポンプ自動車 (CD-I CAFS 付) 1 台更新, 寄島出張所へ配置 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車 (II 型) 1 台更新, 鴨方消防署へ配置
平成 28 年 3 月 4 月 " " 9 月 " " 10 月 12 月	寄島出張所庁舎耐震改修工事完了 職員 5 名採用, 127 名となる 熊本地震に緊急消防援助隊派遣 (熊本県益城町) 笠岡消防署西訓練場舗装整備完了 総事業費 5,994 千円 消防ポンプ自動車 (CD-I CAFS 付) 1 台更新, 北出張所へ配置 緊急通報システム N E T 119 導入 救助工作車 (II 型 CAFS 水槽付) 1 台更新, 笠岡消防署へ配置
平成 29 年 1 月 2 月 4 月 9 月 11 月 " "	広報車 1 台購入, 北出張所へ配置 緊急消防援助隊活動資機材保管施設土地購入 508 m ² 職員 5 名採用, 1 名笠岡市から帰任, 1 名笠岡市へ派遣, 127 名となる 広報車 1 台購入, 鴨方消防署に配置 福山地区消防組合・笠岡地区消防組合消防相互応援協定の全部改正 福山地区消防組合・笠岡地区消防組合消防相互応援協定の全部改正に伴い高速自動車道国道山陽自動車道消防相互応援協定書を廃止 (平成 2 年 4 月)
平成 30 年 4 月 " " 5 月 6 月 " " 7 月 12 月	職員 6 名採用, 127 名となる 株式会社メイハウテック岡山営業所及び社会福祉法人サンフェニックスと消防庁舎使用不能時における施設使用に関する協定書を締結 緊急消防援助隊活動資機材保管施設竣工 (建築面積 104.52 m ²) 総事業費 57,162 千円 高機能消防指令施設を機能強化 総事業費 74,178 千円 広報車 1 台購入, 寄島出張所へ配置 平成 30 年 7 月豪雨災害に岡山県下消防相互応援協定に基づく応援活動隊派遣 (倉敷市真備町) 災害対応特殊高規格救急車 1 台及び災害対応特殊化学消防ポンプ自動車 1 台更新, 笠岡消防署へ配置
平成 31 年 3 月 " " 4 月	津波対策として消防本部非常電源機能強化及び高所へ移設 水島海上保安部と消防業務協定書を締結 定数 134 名 職員 3 名採用, 128 名となる

(5) 歴代消防組合管理者

歴代	氏名	在任期間	備考
初	小野 博	昭和47年4月1日～昭和51年4月23日	笠岡市長
2	渡邊 嘉久	昭和51年5月11日～平成12年4月23日	〃
3	高木 直矢	平成12年5月12日～平成24年4月23日	〃
4	三島 紀元	平成24年5月8日～平成28年4月23日	〃
5	小林 嘉文	平成28年5月9日～現在	〃

(6) 歴代消防組合副管理者

◇笠岡市

歴代	氏名	在任期間	備考
初	天野 初志	昭和47年4月1日～昭和48年5月31日	笠岡市助役
2	平井 重雄	昭和48年6月22日～昭和50年11月30日	〃
3	藤井 昭和	昭和51年5月30日～昭和63年5月29日	〃
4	安藤 好夫	昭和63年5月30日～平成4年10月31日	〃
5	高木 直矢	平成4年11月16日～平成11年8月21日	〃
6	大本 隆敏	平成12年5月30日～平成16年5月29日	〃
7	三島 紀元	平成16年5月30日～平成24年1月31日	笠岡市副市長
8	天野 美彦	平成24年5月30日～平成28年5月29日	〃
9	岡本 裕也	平成28年5月30日～平成31年3月31日	〃
10	松浦 良彦	令和元年5月17日～現在	〃

◇浅口市

歴代	氏名	在任期間	備考
初	田主 智彦	平成18年4月23日～平成22年4月22日	浅口市長
2	栗山 康彦	平成22年4月23日～現在	〃

◇里庄町

歴代	氏名	在任期間	備考
初	古山 雅義	昭和47年4月1日～平成10年1月27日	里庄町長
2	佐藤 清	平成10年1月28日～平成18年1月27日	〃
3	大内 恒章	平成18年1月28日～平成30年1月27日	〃
4	加藤 泰久	平成30年1月28日～現在	〃

(7) 歴代消防組合会計管理者

歴代	氏名	在任期間	備考
初	吉岡博	昭和47年4月1日～昭和47年5月29日	笠岡市収入役
2	小藪保	昭和47年5月30日～昭和51年5月29日	〃
3	土屋忠士	昭和51年5月30日～昭和55年5月29日	〃
4	田邊務	昭和55年5月30日～昭和63年5月29日	〃
5	藤澤良房	昭和63年5月30日～平成12年5月29日	〃
6	山本宏	平成12年5月30日～平成16年5月29日	〃
7	山部明道	平成16年5月30日～平成20年5月29日	〃
8	塩出洋三	平成20年5月30日～平成21年3月31日	笠岡市会計管理者
9	岡田初雄	平成21年4月1日～平成23年3月31日	〃
10	藤井章	平成23年4月1日～平成24年3月31日	〃
11	小寺隆雄	平成24年4月1日～平成25年3月31日	〃
12	三宅啓介	平成25年4月1日～平成26年3月31日	〃
13	城戸良夫	平成26年4月1日～平成28年3月31日	〃
14	中西尚子	平成28年4月1日～平成29年3月31日	〃
15	西山雅也	平成29年4月1日～現在	〃

(8) 歴代消防組合監査委員

◇議会選出

歴代	氏名	在任期間	備考
初	小笠原謹哉	昭和47年6月30日～昭和50年4月29日	寄島町議会議員
2	長沢唯雄	昭和50年7月9日～昭和54年4月29日	鴨方町 〃
3	斎藤強	昭和54年6月25日～昭和58年4月29日	里庄町 〃
4	小笠原謹哉	昭和58年7月5日～昭和62年4月29日	寄島町 〃
5	石田和男	昭和62年8月1日～平成3年4月29日	鴨方町 〃
6	徳永和子	平成3年6月4日～平成7年4月29日	里庄町 〃
7	万木誠志	平成7年6月23日～平成11年4月29日	寄島町 〃
8	田口桂一郎	平成11年6月3日～平成15年4月29日	鴨方町 〃
9	岡本雅道	平成15年5月29日～平成19年4月29日	里庄町 〃
10	松原繁之	平成19年5月30日～平成23年4月29日	里庄町 〃
11	高田卓司	平成23年7月5日～平成27年4月29日	里庄町 〃
12	岡本雅道	平成27年7月10日～平成31年4月29日	里庄町 〃

◇識見者

歴代	氏名	在任期間	備考
初	榑原忠雄	昭和47年6月30日～昭和48年8月30日	笠岡市監査委員
2	仁科信男	昭和48年8月31日～昭和52年8月30日	〃
3	小藪保	昭和52年9月10日～昭和56年9月9日	〃
4	土屋忠士	昭和56年9月29日～昭和60年6月29日	〃
5	秀弘行	昭和60年7月26日～平成元年6月22日	〃
6	田邊務	平成元年9月1日～平成13年3月31日	〃
7	原田知義	平成13年6月28日～平成21年6月27日	〃
8	榑原啓士	平成21年6月28日～平成29年7月31日	〃
9	坂本昭雄	平成29年8月1日～現在	〃

(9) 歴代消防組合議会議長

歴代	氏名	在任期間	備考
初	岡田伸志	昭和47年6月30日～昭和51年4月28日	笠岡市議会議員
2	吉井照典	昭和51年7月9日～昭和53年7月26日	〃
3	金尾政雄	昭和53年7月27日～昭和55年4月28日	〃
4	仁科正志	昭和55年7月9日～昭和59年4月28日	〃
5	角田新市	昭和59年7月12日～昭和63年4月28日	〃
6	栗尾順三	昭和63年7月6日～平成4年4月28日	〃
7	石田英人	平成4年6月24日～平成8年4月28日	〃
8	山下邦明	平成8年6月26日～平成12年4月28日	〃
9	山本健三	平成12年6月29日～平成16年4月28日	〃
10	坂本公明	平成16年6月29日～平成20年4月28日	〃
11	石田英人	平成20年7月11日～平成20年11月21日	〃
12	蔵本隆文	平成20年11月21日～平成24年4月28日	〃
13	金藤照明	平成24年7月5日～平成28年4月28日	〃
14	大月隆司	平成28年7月14日～現在	〃

(10) 歴代消防組合議会副議長

歴代	氏 名	在 任 期 間	備 考
初	佐藤 博一	昭和47年6月30日～昭和49年10月2日	鴨方町議会議員
2	石井 澄衛	昭和49年12月17日～昭和50年4月29日	〃
3	佐藤 武夫	昭和50年7月9日～昭和54年4月29日	里庄町議会議員
4	小笠原 謹哉	昭和54年6月25日～昭和58年4月29日	寄島町 〃
5	高橋 範昌	昭和58年7月5日～昭和62年4月29日	鴨方町 〃
6	佐藤 正従	昭和62年7月27日～平成3年4月29日	里庄町 〃
7	道広 雄二	平成3年6月4日～平成7年4月29日	寄島町 〃
8	永原 知康	平成7年6月23日～平成11年4月29日	鴨方町 〃
9	松原 繁之	平成11年6月3日～平成15年4月29日	里庄町 〃
10	笠原 金剛	平成15年5月29日～平成18年3月20日	寄島町 〃
11	竹本 幸久	平成18年7月3日～平成22年4月22日	浅口市 〃
12	田口 桂一郎	平成22年7月6日～平成26年4月22日	〃
13	柚木 毅	平成26年7月11日～平成30年4月22日	〃
14	竹本 幸久	平成30年7月11日～現在	〃

(11) 歴代消防組合議会議員(議席順)

◇笠岡市

任 期	氏 名
昭和47年5月23日～	石田英夫・岡田伸志・仁科正志 山部甲一・菅本国一・原田梁作
昭和50年5月15日～	石田英夫・岡田伸志・仁科正志 明石和巳・菅本国一・原田梁作
昭和51年5月25日～	明石和巳・安藤輝通・内田健児 金尾政男・藤井謹爾・吉井照典
昭和55年5月23日～	大山友久・奥野泰久・菅本国一 長安昭男・仁科正志・吉井照典
昭和59年5月24日～	馬越昭二・角田新市・菅本国一 長安昭男・三好孝一・山本憲二
昭和63年5月23日～	石田英人・岡田伸志・栗尾順三 菅本国一・谷本丞作・三好孝一
平成4年5月25日～	天野喜一郎・安藤輝通・石田英人 岡田伸志・三好孝一・山下邦明
平成8年5月20日～	明石和巳・岡田伸志・奥野泰久 斎藤重雄・山下邦明・山本健三

平成12年 5月22日 ~	岡田伸志・金藤照明・栗尾順三 坂本公明・藤井義明・山本健三
平成16年 5月18日 ~	大月隆司・岡田伸志・金藤照明 栗尾順三・坂本公明・藤井義明
平成20年 5月20日 ~	石田英人・大月隆司・大本益之 金藤照明・蔵本隆文・栗尾順三
平成24年 5月17日 ~	大月隆司・大本益之・金藤照明 蔵本隆文・栗尾順三・妹尾博之
平成28年 5月18日 ~	大月隆司・大本益之・大本邦光 三谷渡・栗尾順三・妹尾博之

◇浅口市

任 期	氏 名
平成18年 5月11日 ~	加藤淳二・竹本幸久 高橋吉之助(～H19.4.23), 香取良勝(H19.5.28～) 柚木毅
平成22年 4月28日 ~	高橋範昌・田口桂一郎 高道廣裕子・柚木毅
平成26年 4月30日 ~	伊澤誠・田口桂一郎 竹本幸久・柚木毅
平成30年 5月 1日 ~	青木光朗・伊澤誠 竹本幸久・横山達士

◇里庄町

任 期	氏 名
昭和47年 4月25日 ~	岩藤茂・仁科十郎
昭和50年 5月 7日 ~	平野弘・佐藤武夫
昭和54年 5月 4日 ~	佐藤正従・斎藤強
昭和58年 5月 6日 ~	佐藤正従・徳山倫也
昭和62年 5月 6日 ~	佐藤正従・徳永和子
平成 3年 5月 7日 ~	徳永和子・安田忠
平成 7年 5月 2日 ~	安田忠 高田卓司(～H9.12.2), 松原繁之(H10.2.4～)
平成11年 5月 7日 ~	岡本雅道・松原繁之
平成15年 5月14日 ~	松原繁之・岡本雅道
平成19年 5月11日 ~	松原繁之・岡本雅道
平成23年 5月 9日 ~	高田卓司 仁科英麿(～H25.5.14), 岡本雅道(H25.6.26～)
平成27年 5月 8日 ~	岡本雅道・仁科英麿
令和元年 5月 8日 ~	高田卓司・仁科英麿

(12) 歴代消防長・次長・署長

◇消防長

歴代	氏名	在任期間	備考
初	守屋 忠勝	昭和47年4月1日～昭和48年6月30日	
2	黒住 涼一	昭和48年7月1日～昭和50年6月30日	
3	天野 好弘	昭和50年7月1日～昭和51年6月30日	
4	福家 年明	昭和51年7月1日～昭和55年5月31日	
5	西山 秀夫	昭和55年6月1日～昭和61年3月31日	
6	山本 努	昭和61年4月1日～平成3年3月31日	
7	赤木 靖則	平成3年4月1日～平成5年3月31日	
8	大本 隆敏	平成5年4月1日～平成10年3月31日	
9	山本 宏	平成10年4月1日～平成12年5月29日	
10	黒田 基晴	平成12年6月1日～平成14年3月31日	
11	仁科 清志	平成14年4月1日～平成15年3月31日	
12	安福 俊一	平成15年4月1日～平成16年3月31日	
13	守屋 博正	平成16年4月1日～平成20年3月31日	
14	榊 平一平	平成20年4月1日～平成21年3月31日	
15	中塚 克己	平成21年4月1日～平成22年3月31日	
16	光枝 淳治	平成22年4月1日～平成26年3月31日	
17	柳本 一重	平成26年4月1日～平成28年3月31日	
18	松尾 勝明	平成28年4月1日～現在	

◇次長

歴代	氏名	在任期間	備考
初	田村 勝生	昭和49年7月1日～昭和58年3月31日	
2	藤井 忠明	昭和61年4月1日～平成元年3月31日	
3	小寺 茂幸	平成元年4月1日～平成4年3月31日	
4	榊原 具視	平成4年6月1日～平成6年3月31日	
5	中村 安孝	平成6年4月1日～平成10年3月31日	
6	黒田 基晴	平成10年4月1日～平成12年5月31日	
7	藤井 憲二	平成12年6月1日～平成13年3月31日	
8	安福 俊一	平成13年4月1日～平成15年3月31日	
9	守屋 博正	平成15年4月1日～平成16年3月31日	
	高橋 敬之	平成15年4月1日～平成16年3月31日	
10	高橋 邦彦	平成16年4月1日～平成20年3月31日	
11	榊 平一平	平成19年4月1日～平成20年3月31日	
12	中塚 克己	平成20年4月1日～平成21年3月31日	
13	光枝 淳治	平成21年4月1日～平成22年3月31日	
14	妹尾 睦夫	平成22年4月1日～平成25年3月31日	
15	木山 昌吾	平成25年4月1日～平成26年3月31日	
	柳本 一重	平成25年4月1日～平成26年3月31日	
16	河田 保孝	平成26年4月1日～平成28年3月31日	
17	原田 一郎	平成28年4月1日～平成29年3月31日	
18	森山 祐武	平成29年4月1日～現在	
	黒川 元治	平成29年4月1日～現在	

◇笠岡消防署長

歴代	氏名	在任期間	備考
初	守屋忠勝	昭和47年4月1日～昭和47年6月30日	
2	田村勝生	昭和47年7月1日～昭和58年3月31日	
3	藤井忠明	昭和58年4月1日～平成元年3月31日	
4	小寺茂幸	平成元年4月1日～平成4年3月31日	
5	榑原具視	平成4年6月1日～平成6年3月31日	
6	占部壽美	平成6年4月1日～平成9年3月31日	
7	安福俊一	平成9年4月1日～平成13年3月31日	
8	高橋敬之	平成13年4月1日～平成16年3月31日	
9	榑平一平	平成16年4月1日～平成18年3月31日	
10	小川武雄	平成18年4月1日～平成20年3月31日	
11	武田則夫	平成20年4月1日～平成22年3月31日	
12	徳山浩二	平成22年4月1日～平成24年3月31日	
13	柳本一重	平成24年4月1日～平成26年3月31日	
14	川崎日出明	平成26年4月1日～平成28年3月31日	
15	黒川元治	平成28年4月1日～現在	

◇鴨方消防署長

歴代	氏名	在任期間	備考
初	高橋敬之	平成12年4月1日～平成12年6月30日	
2	高橋邦彦	平成12年7月1日～平成16年3月31日	
3	枝木則正	平成16年4月1日～平成19年3月31日	
4	徳山浩二	平成19年4月1日～平成22年3月31日	
5	渋谷清	平成22年4月1日～平成23年3月31日	
6	柳本一重	平成23年4月1日～平成24年3月31日	
7	川崎日出明	平成24年4月1日～平成26年3月31日	
8	湯場隼雄	平成26年4月1日～平成28年3月31日	
9	川上徳正	平成28年4月1日～平成29年3月31日	
10	小野賢司	平成29年4月1日～平成30年3月31日	
11	小野哲司	平成30年4月1日～現在	

2. 消防庁舎

単位：m²

区 分	所 在 地	敷地面積	建築面積	延面積
消防本部 笠岡消防署	笠岡市十一番町4番地の3	5,024.870	1,208.547	2,033.934
鴨方消防署	浅口市鴨方町六条院中 2144番地の1	2,278.000	463.440	720.375
笠岡消防署 北出張所	笠岡市吉田12番地の5	642.790	206.260	314.010
鴨方消防署 寄島出張所	浅口市寄島町7540番地の11	753.000	180.250	223.380
緊急消防援助隊活動 資機材保管施設	笠岡市吉田11番地1	508.000	104.52	172.920

(1) 消防本部（笠岡消防署）

単位：m²

構 造		鉄筋コンクリート造 2階建	
1 階		2 階	
受付事務所・署長室	49.605	消 防 長 室	43.550
書 庫	15.030	作 戦 室	24.020
倉 庫	4.170	本 部 事 務 室	88.918
署 事 務 室	71.955	講 堂 ・ 倉 庫	146.740
玄関・ホール	60.764	通 信 指 令 室	52.010
車 庫	393.094	資 料 室	18.522
倉 庫	10.798	指 令 事 務 室	15.435
少量危険物貯蔵所	4.000	指 令 仮 眠 室	15.435
工作室・消毒室	50.505	機 器 室	30.870
仮 眠 室	88.200	洗 面 室 ・ 浴 室	6.950
更 衣 室	29.295	女 子 更 衣 室 ・ 仮 眠 室	19.600
食 堂 ・ 待 機 室	44.100	便 所	21.710
便 所	20.980	湯 沸 室	3.800
脱衣室・浴室	9.400	廊 下 ・ 階 段	58.428
ボイラー室	3.600	計	545.988
プロパン庫	4.320	R 階	
計	859.816	塔 屋	24.480
合 計			1,430.284

単位：m²

車庫	鉄骨造平屋建	床面積	75.000
----	--------	-----	--------

単位：m²

倉庫併設車庫	鉄骨造平屋建	床面積	128.150
--------	--------	-----	---------

単位：m

非常電源設備	鉄骨造	最高高さ	4.37
--------	-----	------	------

単位：m²

訓練塔施設			
主 塔		副 塔	
構 造	鉄骨造6階建	構 造	鉄骨造4階建
1 階	48.000	1 階	40.000
2 階	57.000	2 階	40.000
3 階	64.500	3 階	47.500
4 階	64.500	計	127.500
5 階	57.000		
6 階	57.000		
計	348.000	合計	475.500

(2) 鴨方消防署

単位：m²

鉄筋コンクリート造 2階建			
1 階		2 階	
受付・通信室	13.800	署長室兼応接室	25.200
更衣室	12.500	事務室	76.230
玄関・ホール・階段	77.130	会議室	80.730
車庫	144.000	書庫	6.480
食堂・待機室	53.820	倉庫	5.940
仮眠室	68.230	女子仮眠室	18.720
脱衣室・浴室	18.000	女子便所	6.480
倉庫	20.520	便所	12.420
便所	12.420	降下室	3.240
器具庫	12.420	廊下・階段	21.495
機械室	18.000	計	256.935
救急隊控室	9.360		
降下室	3.240		
計	463.440	合計	720.375

(3) 笠岡消防署北出張所

単位：m²

鉄筋コンクリート造 2階建			
1 階		2 階	
受付・通信室	7.500	事務室	58.080
更衣室	6.070	会議室	28.440
玄関・ホール・階段	26.760	物置	13.710
車庫	67.250	廊下	9.020
食堂・待機室	30.000	計	109.250
仮眠室	35.750		
脱衣室・浴室	9.800		
温水器・倉庫	6.400		
便所	11.550		
プロパン庫・油庫	3.680		
計	204.760	合計	314.010

(4) 鴨方消防署寄島出張所

単位：m²

構 造		鉄筋コンクリート造 2階建	
1 階		2 階	
通 信 室	7.500	会 議 室	30.550
玄関・ホール・廊下	5.070	休 養 室	10.150
車 庫	64.000	階 段	7.000
事 務 室	40.000	計	47.700
仮 眠 室	20.000		
食 堂	13.260		
便 所	7.740		
脱衣室・浴室	8.750		
階段・物入れ	7.000		
少量危険物貯蔵所	2.360		
計	175.680	合 計	223.380

(5) 緊急消防援助隊活動資機材保管施設

単位：m²

構 造		鉄筋造 2階建	
1 階		2 階	
車 庫	86.46	倉 庫	86.46
合 計		172.92	

消防本部（笠岡消防署）



鴨方消防署



笠岡消防署 北出張所




鴨方消防署 寄島出張所



緊急消防援助隊活動資機材保管施設



3. 笠岡地区消防組合消防本部の主な統計

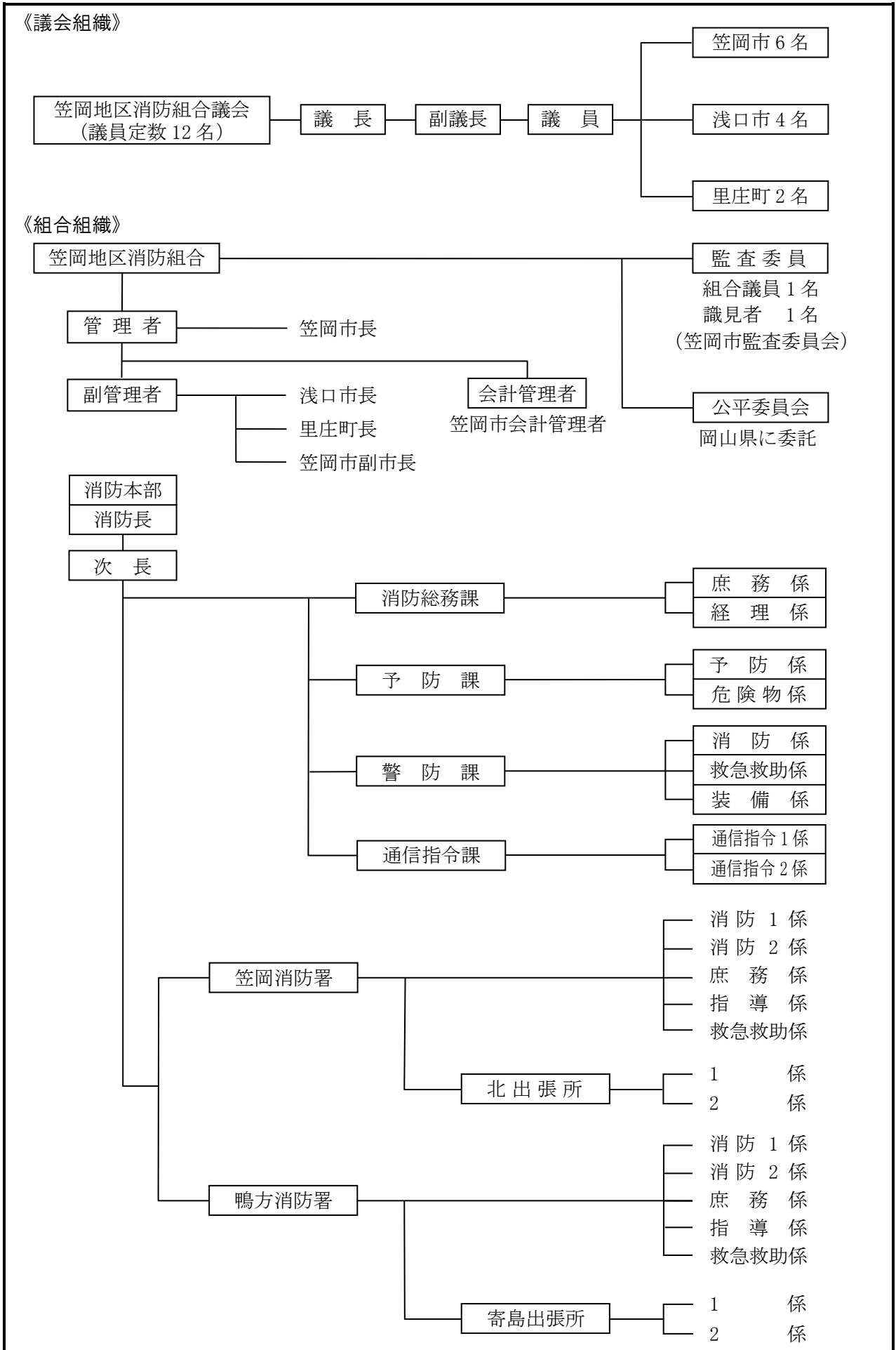
管内面積	管内人口	管内世帯数	人口密度
 <p>193.92 km²</p>	 <p>82,261人</p>	 <p>36,164世帯</p>	 <p>424.2人/1km²</p>
消防予算(31年度)	署所数	職員数	消防団員数(実員)
 <p>1,354,280千円</p>	 <p>消防本部 1本部 消防署 2署 出張所 2出張所</p>	 <p>定数 134人 実員 128人</p>	 <p>笠岡市 955人 浅口市 604人 里庄町 264人</p>
消防車	特殊車両	救急車他	消防水利
 <p>ポンプ車 6台 タンク車 2台 化学車 1台</p>	 <p>はしご車 1台 救助工作車 2台 大型水槽車 1台</p>	 <p>救急車 6台 司令・指揮車 1台 その他の車 5台</p>	 <p>消火栓 1,906基 防火水槽 156基 その他 116基</p>
火災件数	救急件数	救助件数	水難救助件数
 <p>建物火災 27件 林野火災 6件 車両火災 4件 船舶火災 0件 その他の火災 8件</p>	 <p>急病 2,470件 一般負傷 701件 転院搬送 456件 交通事故 372件 その他 211件</p>	 <p>出動件数 94件 救助人員 82人</p>	 <p>出動件数 0件 訓練時間 39時間</p>
通報状況	防火対象物数	危険物施設数	自主防災組織
 <p>119番通報 5,135件 (携帯 2,368件) 緊急通報 285件</p>	 <p>8条 563件 17条 2,567件</p>	 <p>製造所 11施設 貯蔵所 358施設 取扱所 143施設</p>	 <p>幼年消防クラブ 19 少年消防クラブ 9 婦人防火クラブ 55</p>

総務



消防車両の整備更新（化学消防ポンプ自動車）

1. 組 織



2. 事務分掌

消 防 本 部	
<p>消防総務課</p> <p>◇庶務係</p> <p>(1) 消防事務の企画及び総合調整に関すること。</p> <p>(2) 組織及び制度に関すること。</p> <p>(3) 条例，規則，規定等例規に関すること。</p> <p>(4) 公印の管理に関すること。</p> <p>(5) 文書に関すること。</p> <p>(6) 儀式及び消防表彰に関すること。</p> <p>(7) 消防統計に関すること。</p> <p>(8) 議会事務に関すること。</p> <p>(9) 職員の人事に関すること。</p> <p>(10) 職員の給与及び諸手当に関すること。</p> <p>(11) 職員の階級，任免，分限，懲戒及び表彰に関すること。</p> <p>(12) 職員の勤務時間その他勤務条件に関すること。</p> <p>(13) 消防職員委員会に関すること。</p> <p>(14) 職員の教養，研修に関すること。</p> <p>(15) 職員の公務災害補償に関すること。</p> <p>(16) 職員の福利厚生に関すること。</p> <p>(17) 職員の衛生管理に関すること。</p> <p>(18) 市町村職員共済組合に関すること。</p> <p>(19) 職員の出張に関すること。</p> <p>(20) 庁舎等の管理取締りに関すること。</p> <p>(21) その他他課の所管に属さない事務に関すること。</p> <p>(22) 課の庶務に関すること。</p> <p>◇経理係</p> <p>(1) 施設等整備計画に関すること。</p> <p>(2) 予算及び決算に関すること。</p> <p>(3) 補助及び起債に関すること。</p> <p>(4) 収入及び支出命令に関すること。</p> <p>(5) 財産の取得及び処分の手続き並びに財産の管理に関すること。</p> <p>(6) 備品の管理に関すること。</p> <p>(7) 物品の購入及び修繕に関すること。</p> <p>(8) 物品の検収に関すること。</p> <p>(9) 職員の貸与品に関すること。</p> <p>(10) 消防車両等の燃料に関すること。</p> <p>(11) その他経理に関すること。</p>	<p>予防課</p> <p>◇予防係</p> <p>(1) 火災の予防に関すること。</p> <p>(2) 予防査察に関すること。</p> <p>(3) 防火・防災管理者の指導育成等に関すること。</p> <p>(4) 防火対象物の使用開始及び違反処理に関すること。</p> <p>(5) 建築確認申請の同意に関すること。</p> <p>(6) 消防用設備等の設置，維持及び検査に関すること。</p> <p>(7) 住宅防火診断に関すること。</p> <p>(8) 防火対象物の点検報告制度及び特例認定に関すること。</p> <p>(9) 火災予防条例に規定する届出及び指導に関すること。</p> <p>(10) 防火協力団体に関すること。</p> <p>(11) 自主防災組織の指導育成に関すること。</p> <p>(12) 予防統計に関すること。</p> <p>(13) 課の庶務に関すること。</p> <p>(14) その他予防に関すること。</p> <p>◇危険物係</p> <p>(1) 危険物製造所等の許認可，検査及び査察に関すること。</p> <p>(2) 危険物施設等の指導取締りに関すること。</p> <p>(3) 石油コンビナート等災害防止法に基づく審査及び指導等に関すること。</p> <p>(4) 火薬類，液化石油ガス，毒劇物及びその他特殊な物質等の防火指導に関すること。</p> <p>(5) 危険物統計に関すること。</p> <p>(6) 危険物に起因する災害の調査研究に関すること。</p> <p>(7) 危険物協力団体に関すること。</p> <p>(8) 煙火の消費許可，届出及び立入検査に関すること。</p> <p>(9) 煙火消費等の証明に関すること。</p> <p>(10) 高圧ガス，液化石油ガス（充填のための設備のみ）の許可，届出及び立入検査に関すること。</p> <p>(11) その他危険物に関すること。</p>

警 防 課

◇消 防 係

- (1) 火災及びその他の災害の防ぎよに関する
こと。
- (2) 火災調査に関すること。
- (3) 火災等の出動計画に関すること。
- (4) 消防地利水利に関すること。
- (5) 消防防災訓練に関すること。
- (6) 消防警戒区域の設定に関すること。
- (7) 相互応援協定に関すること。
- (8) 開発行為の同意に関すること。
- (9) 火災及びその他の災害統計に関すること。
- (10) 火災証明に関すること。
- (11) 課の庶務に関すること。
- (12) その他警防に関すること。

◇救急救助係

- (1) 救急救助指導に関すること。
- (2) 救急救助統計に関すること。
- (3) 救急救助訓練に関すること。
- (4) 救急医療機関との連絡調整に関すること。
- (5) 救急証明に関すること。
- (6) その他救急救助に関すること。

◇装 備 係

- (1) 消防自動車等の安全運転管理に関すること。
- (2) 消防機械器具の配置，管理等に関すること。
- (3) 消防機械器具の技術指導に関すること。
- (4) 自動車の登録，検査，点検整備及び修理等に
関すること。
- (5) その他装備に関すること。

通 信 指 令 課

◇通信指令1係，通信指令2係

- (1) 災害通報の受付及び出動指令に関すること。
- (2) 災害情報の収集及び消防活動の情報支援に
関すること。
- (3) 気象情報の収集及び伝達に関すること。
- (4) 火災注意報の発表及び解除に関すること。
- (5) 高機能消防指令システムの情報管理に
関すること。
- (6) 高機能消防指令システム等の整備保全に
関すること。
- (7) 救急医療情報等に関すること。

- (8) 非常招集に関すること。
- (9) 消防通信の運用及び統制に関すること。
- (10) 通信指令に係る統計及び情報に関する
こと。
- (11) 消防業務の電算化に関すること。
- (12) 防災関係機関との連絡調整に関する
こと。
- (13) 課の庶務に関すること。
- (14) その他通信指令に関すること。

消 防 署

◇庶務係

- (1) 公印の管理に関する事。
- (2) 文書の收受、発送及び保存に関する事。
- (3) 署員の配置、服務及び福利厚生に関する事。
- (4) 署員の訓練及び研修に関する事。
- (5) 消防財産の維持保全、備品の管理に関する事。
- (6) 消防手数料に関する事。
- (7) 署員の諸願出書類の処理に関する事。
- (8) 他の係の所管に属さない事。

◇指導係

- (1) 火災の予防に関する事。
- (2) 予防査察に関する事。
- (3) 火災予防条例に規定する届出及び指導に関する事。
- (4) 非火災報発生届出に関する事。
- (5) 自主防災組織の指導育成に関する事。
- (6) その他予防業務に関する事。

◇救急救助係

- (1) 救急救助指導に関する事。
- (2) 救急救助統計に関する事。
- (3) 救急救助訓練に関する事。
- (4) 救急医療機関との連絡調整に関する事。
- (5) 救急救助用機械器具の点検及び管理に関する事。
- (6) その他救急救助業務に関する事。

◇消防1係, 消防2係

- (1) 火災及びその他の災害の防ぎよ活動に関する事。
- (2) 火災調査に関する事。
- (3) 署員の非常招集等に関する事。
- (4) 消防地利水利に関する事。
- (5) 消防防災訓練に関する事。
- (6) 消防警戒区域の設定に関する事。
- (7) 消防対象物の強制執行に関する事。
- (8) 火災, その他の災害に関する事。
- (9) 消防用機械器具の点検及び管理に関する事。
- (10) 消防通信業務に関する事。
- (11) その他消防業務に関する事。

3. 消防職員

(1) 消防職員の定数及び実員

平成31年4月1日現在

階 級		計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
										定 数
合 計		134	1	12	16	33	20	9	37③	
消 防 本 部	消 防 長	1	1							
	次 長	2		2						
	消防総務課	課 長	1		1					
		課長補佐	1			1				
		主 幹	1			1				
		庶務係	1(2)			(1)		1(1)		
	予 防 課	経 理 係	2(1)			(1)		1		1
		課 長	1		1					
		課長補佐	1			1				
		予 防 係	4				1	2		1
	警 防 課	危 険 物 係	1(2)			(1)		(1)		1
		課 長	1		1					
		参 事	1		1					
		課長補佐	1			1				
		消 防 係	1(2)			(1)		(1)		1
	通 信 指 令 課	救 急 救 助 係	1(1)				1		(1)	
		装 備 係	1(1)		(1)			1		
		課 長	1		1					
		参 事	(1)		(1)					
		課長補佐	2			2				
	消 防 署	通 信 指 令 1 係	5①				2	1		2①
		通 信 指 令 2 係	5				2	1		2
		笠岡消防署	署 長	(1)		(1)				
副 署 長			2		1	1				
署長補佐			2			2				
庶務係			(6)				(3)		(1)	(2)
指 導 係			1(6)				1(2)	(2)		(2)
救 急 救 助 係			(9)				(3)	(2)	(1)	(3)
消 防 1 係			15①				5	2	1	7①
消 防 2 係			15①				5	2	1	7①
鴨方消防署		署 長	1		1					
		副 署 長	2		1	1				
		署長補佐	2			2				
		庶務係	(6)				(2)	(2)		(2)
	指 導 係	1(6)				1(1)		(2)	(3)	
	救 急 救 助 係	(6)				(2)	(2)	(1)	(1)	
	消 防 1 係	11				4	2	1	4	
	消 防 2 係	11				3	2	2	4	
笠岡消防署 北出張所	所 長	1		1						
	所長補佐	2			2					
	1 係	6				2	1	1	2	
	2 係	6				2	2		2	
鴨方消防署 寄島出張所	所 長	1		1						
	所長補佐	2			2					
	1 係	6				2	1	1	2	
	2 係	6				2	1	1	2	

○付数字は女性職員を内数で表し、()は兼務を表す

(2) 消防職員勤続調

平成 31 年 4 月 1 月現在

階級 区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
1 年未満	3							3
1 年以上～ 2 年未満	6②							6②
2 年以上～ 3 年未満	5							5
3 年以上～ 4 年未満	4							4
4 年以上～ 5 年未満	7							7
5 年以上～ 6 年未満	5							5
6 年以上～ 7 年未満	7①							7①
7 年以上～ 8 年未満	4						4	
8 年以上～ 9 年未満	3						3	
9 年以上～10 年未満	4					3	1	
10 年以上～15 年未満	12					11	1	
15 年以上～20 年未満	11			1	4	6		
20 年以上～25 年未満	14			2	12			
25 年以上～30 年未満	19			5	14			
30 年以上	24	1	12	8	3			
計	128③	1	12	16	33	20	9	37③

○付数字は女性職員を内数で表す

(3) 消防職員年齢調

平成 31 年 4 月 1 日現在

階級 区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
18 歳以上～25 歳未満	17②							17②
25 歳以上～30 歳未満	26①						6	20①
30 歳以上～35 歳未満	15					12	3	
35 歳以上～40 歳未満	9				1	8		
40 歳以上～45 歳未満	25				25			
45 歳以上～50 歳未満	15			10	5			
50 歳以上	21	1	12	6	2			
計	128③	1	12	16	33	20	9	37③

○付数字は女性職員を内数で表す 平均年齢 37.7 歳

(4) 消防職員各種免許取得状況

平成31年4月1日現在

区分		階級		計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
自動車運転免許	大型	第一種	76	1	10	14	30	13	5	3	
	大型特殊	第一種	6		2	1	3				
	中型	第一種	35		2	3	1	7	9	13	
	中型 <small>(㊟)</small>	第一種	70	1	10	13	33	13			
	準中型	第一種	7						1	6	
	普通	第一種	19						1	18	
	けん引	第一種	1				1				
	自動二輪			57		7	9	22	9	2	8
小型船舶操縦士		2級	35		6	9	15	5			
自動車整備士		3級	1				1				
危険物取扱者		甲種	3		1		1	1			
		乙種	24		5	4	8	6		1	
		丙種	4			2	2				
消防設備士		甲種	1				1				
		乙種	5	1	1		2	1			
毒物劇物取扱者		一般	7		2		2	3			
高圧ガス製造保安責任者		丙種化学	6				2	4			
衛生管理者		第一種	2				1			1	
衛生推進者			9		1	5	3				
潜水士			39		6	4	11	9	4	5	
小型クレーン関係			60		7	12	26	12	2	1	
玉掛技能			62		7	13	26	12	3	1	
高所作業車運転			17		3	1	8	4		1	
ガス溶接技能			20		1	2	12	3	1	1	
電気溶接技能			1				1				
車両系建設機械運転技能			4				1	1	1	1	
フォークリフト運転技能			6			1	5				
特定化学物質等作業主任者			7		3		2	2			
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者			19		4	1	10	4			
陸上特殊無線		第2級	117		7	16	32	20	9	33	
航空特殊無線技士			1				1				
アマチュア無線		第4級	18		8	5	5				
電気工事士		第2種	4			2	2				
救急救命士			34		5	5	8	5	3	8	
防災士			3				2	1			
予防技術資格者(検定含む)			31		4	4	8	9	5	1	
特定管理産業廃棄物管理責任者			2	1	1						

(5) 消防職員の研修状況

区分 年度	消防大学校											岡山県消防学校													
	上級幹部科	幹部防科	予防科	警防科	救助科	救急科	火災調査科	緊急消防援助隊教育科	自主防災組織育成コース	消防団活性化推進コース	査察業務マネジメントコース	救急救命研修所	初任教育	上級幹部教育	初級幹部教育	専科教育						特別教育			
																予防科		警防科		救急科		救助科	梯子車操作科	水難救助科	応急手当指導員講習
																予防課程	火災調査課程	警防課程	無線通信課程	標準課程	救急口課程				
平成8年												2	4		2		1	1	4		7	2	1	2	6
" 9	1											1	2		2	1	1		2	2	6	2	1		4
" 10												1	3		2		1		3	3	4	2			
" 11				1								1	1		3	2	2		1	1	6	2			7
" 12			1									1			4	2	2	2			7	2	2		
" 13												1	4		2	2	2	2	4	4	6	2	2	2	16
" 14												1	3		2	2	2	2	3	3	6	3	2	2	32
" 15				1								1	3		2	2	2	2	3	3	2	3	2	2	10
" 16						1						2	3		1	1	1		3	3		2	1		2
" 17												2	1	1	2	2	2		1			2	2		6
" 18							1					1	3	1	2	2	2	1	3	3		2	1		
" 19					1							1	3	1	2		2	2	3	2		2	2		6
" 20			1									1	4	2	3	2	2		4	4		2	2		
" 21													1	2	3		2	2	1	1		4			
" 22												2	4	2	4	2	2		4	3		4			
" 23		1										1	4		4	2	2	2	4	3		2	2		6
" 24								1				1	4		3	2	2	2	4	4		2	2		5
" 25					1							1	7		3	2	2	2	7	5		4	2		
" 26				1								1	5		3	2	4	3	5	5		4	2		7
" 27			1							1		1	7		5	2	4	3		7		4	2	2	5
" 28							1		1	1		1	5		7	3	4	3		3		4	2		
" 29						1					1	1	5		5	3	3	3		4		4	2	1	
" 30												1	5		4	3	3	3		5		3	2		

(6) 消防職員の表彰受賞状況

平成30年度中

区分		階級	計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
計			25	2	4	12	4	3		
消防庁長官	功 勞 章									
	永年勤続功労章		1		1					
岡山県知事	功 勞 章		1	1						
	永年勤続功労章		1		1					
全国消防長会	永年勤続功労者表彰(30年)		2			2				
	永年勤続功労者表彰(中国支部15年)		3					3		
日本消防協会	功 績 章		1	1						
	精 績 章		1		1					
	勤 続 章		7			6	1			
岡山県消防協会	功 勞 章		1		1					
	表 彰 章		2			2				
	精 勤 章		3				3			
備中地区消防連絡協議会 優良職員表彰			2			2				

4. 消防力の現勢

(1) 整備指針と現有比較

区 分		整 備 指 針 (基準数)	現有数	過不足				
署 所		人口，地勢，道路事情，建物の構造等	4	4	0			
車 両 (台)	消防ポンプ自動車	市街地・準市街地の人口等	5	7	2			
	はしご付消防車	高さ15m以上の建物（中高層建築物）の数等	1	1	0			
	化学消防車	危険物施設の数，最大貯蔵・取扱量	2	1	△1			
	救 急 車	人口，署所数等	5	5	0			
	救助工作車	消防署の数等	2	2	0			
	指 揮 車	消防署の数，地域の実情等	2	1	△1			
	特 殊 車 等	地域の実情等	6	6	0			
	非常用消防車等	救急車（1台），消防車（1台）	2	2	0			
	計			25	25	0		
人 員 (人)	指 揮 隊 員	4名×2交替×1台×1.515≒13	13	98	△34			
	消 防 隊 員	消 防 ポ ン プ 自 動 車	5名×2交替×1台×1.515≒16			78		
			4名×2交替×3台×1.515≒37					
			4名×2交替×2台×1.515≒25					
	消 防 隊 員	はしご付消防車	乗換運用			-		
		化学消防車				-		
		特 殊 車 等				-		
	救 急 隊 員	3名×2交替×1台×1.515≒10 兼務運用4台	10					
	救 助 隊 員	5名×2交替×2台×1.515≒31	31					
	小 計					132	98	△34
	通 信 員	地域の実情	12			13	1	
	予 防 要 員	人口，危険物の製造所等の数	22			9	△13	
	庶務の処理等の人員		7			8	1	
小 計			41	30	△11			
計			173	128	△45			

(2) 負担状況

区 分	人 口 (人)	世 帯 数 (世帯)	面 積 (km ²)
	82,261	36,164	193.92
消防吏員1人当り	643	283	1.52
ポンプ車1台当り	11,752	5,166	27.70

5. 予 算

(1) 平成 31 年度組合構成市町別当初予算額 (単位：千円)

区 分	一般会計	消 防 費	一般会計に対する比率
計	42,526,464	2,021,295	4.8
笠 岡 市	23,170,950	1,082,380	4.7
浅 口 市	14,903,000	688,743	4.6
里 庄 町	4,452,514	250,172	5.6

(2) 平成 31 年度組合当初予算額

◇歳 入 (単位：千円)

区 分	金 額	備 考
分担金および負担金	1,249,844	市町別負担金内訳 笠岡市 667,667 浅口市 389,327 里庄町 192,850
使用料および手数料	4,000	
国庫支出金	0	
県支出金	389	
財産収入	20	
繰入金	10,622	
繰越金	10	
諸収入	7,095	
組合債	82,300	
歳入合計	1,354,280	

◇歳 出 (単位：千円)

区 分	金 額	備 考
議 会 費	930	
総 務 費	8,120	
消 防 費	1,185,640	
公 債 費	159,090	
予 備 費	500	
歳出合計	1,354,280	

(3) 平成 31 年度性質別歳出内訳 (単位：千円)

区 分	議会費	総務費	消防費	公債費	予備費	計
人 件 費	296	167	963,378			963,841
物 件 費	634	1,766	77,867			80,267
維持補修費			352			352
補助費等		6,187	7,120			13,307
普通建設費			112,922			112,922
積立金			24,001			24,001
公債費				159,090		159,090
予備費					500	500
計	930	8,120	1,185,640	159,090	500	1,354,280

(4) 決算額の推移

区分 年度	決 算 額 (円)	1 世帯当り		人口 1 人当り		職員 1 人当り	
		世帯数 (世帯)	1 世帯当り (円)	人口 (人)	1 人当り (円)	実員 (人)	1 人当り (円)
26	1,218,262,930	36,225	33,630	86,435	14,095	127	9,592,621
27	1,356,427,328	36,263	37,405	85,546	15,856	127	10,680,530
28	1,396,180,976	36,265	38,449	84,471	16,529	127	10,993,551
29	1,317,556,504	36,247	36,349	83,359	15,806	127	10,374,461
30	1,491,452,134	36,164	41,241	82,261	18,131	128	11,651,970

(5) 消防職員特殊勤務手当支給状況

手当の種類	範 囲	支 給 額 (円)
出 動 手 当	火災で消火活動に従事した者	1 回 250 円
	救急業務で傷病者の搬送に従事した者	救急救命士 1 回 520 円
		救急救命士以外 1 回 250 円
	水害等で応急業務に従事した者	1 回 250 円
	救助業務で要救助者の救出に従事した者	1 回 250 円
夜間特殊業務手当	深夜に指令勤務, 受付勤務に従事した者	2 時間以上 300 円
		2 時間未満 240 円
高所作業手当	はしご車で高所において消防活動又は訓練に従事した者	1 当務 300 円
潜水業務手当	潜水器具を着装して潜水業務に従事した者 (ただし, 12 月 1 日から翌年の 3 月 31 日までの間は, 620 円とする。)	1 時間 310 円

6. 消防相互応援協定

締 結 先	協 定 名	締 結 年 月 日
福山海上保安署	消防業務協定書	令和元年 7月 1日
水島海上保安部	消防業務協定書	平成31年 3月 28日
岡山県下全市町村 及び消防組合	消防相互応援協定書	平成 20年 3月 31日
福山地区消防組合	消防相互応援協定書	平成 29年 11月 9日
JFEスチール株式会社 西日本製鉄所(福山地区)	消防応援協定書	平成 15年 4月 1日
赤穂市 東備消防組合 赤磐市 岡山市 倉敷市	高速自動車国道山陽自動車道 消防相互応援協定書	平成 11年 8月 1日 (変更)19年 9月 1日
岡山県	岡山県消防防災 ヘリコプター支援協定書	平成 21年 8月 27日
株式会社メイハウテック 岡山営業所 社会福祉法人サンフェニックス	消防庁舎使用不能時における 施設使用に関する協定書	平成 30年 4月 1日

予 防



第4回初期消火訓練大会

1. 建 築

(1) 建築確認申請同意状況

	計		笠岡市		浅口市(鴨方町)		浅口市(寄島町)		里庄町	
	件数	面積㎡	件数	面積㎡	件数	面積㎡	件数	面積㎡	件数	面積㎡
1月	4	6,800.41	1	6,305.57	3	494.84				
2月	6	135,130.38	4	134,754.81	2	375.57				
3月	10	8,214.91	9	7,821.15					1	393.76
4月	2	134,298.92	1	134,256.62	1	42.30				
5月	10	2,757.30	7	2,587.42	3	169.88				
6月	14	47,822.40	7	41,875.21	7	5,947.19				
7月	5	4,881.38	2	4,127.87	2	554.00			1	199.51
8月	7	18,235.37	6	18,035.86					1	199.51
9月	11	140,366.65	4	139,142.27	3	318.95			4	905.43
10月	15	3,568.01	14	3,319.12					1	248.89
11月	9	137,285.51	5	136,331.12	3	941.41			1	12.98
12月	3	2,732.55	1	697.34					2	2,035.21
計	96	642,093.79	61	629,254.36	24	8,844.14			11	3,995.29

(2) 過去10年間の確認申請件数及び延面積の推移

年別 区分	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	平均
件数	316	369	331	408	375	344	345	323	328	340	347
延面積 (千㎡)	58	61	57	87	80	81	96	67	449	671	170

(3) 建築確認通知状況

	計		笠岡市		浅口市(鴨方町)		浅口市(寄島町)		里庄町	
	件数	面積㎡	件数	面積㎡	件数	面積㎡	件数	面積㎡	件数	面積㎡
1月	16	1,683.24	10	1,185.39	4	239.28			2	258.57
2月	24	2,929.98	10	1,173.13	8	1,042.07			6	714.78
3月	13	1,272.69	6	480.38	4	415.13			3	377.18
4月	27	3,207.92	13	1,460.15	6	795.47			8	952.30
5月	17	2,229.65	11	1,514.98	3	268.23			3	446.44
6月	22	2,746.09	8	1,031.15	8	934.43			6	780.51
7月	25	2,913.59	15	1,779.59	5	546.14	1	126.79	4	461.07
8月	18	2,009.75	9	989.92	3	404.54			6	615.29
9月	17	2,018.54	10	1,184.65	3	316.54			4	517.35
10月	27	3,219.63	10	1,076.04	11	1,387.88			6	755.71
11月	18	2,351.83	8	1,020.81	4	575.49			6	755.53
12月	20	2,502.44	11	1,198.88	2	173.05			7	1,130.51
計	244	29,085.35	121	14,095.07	61	7,098.25	1	126.79	61	7,765.24

(4) 建築計画通知状況

	計		笠岡市		浅口市(鴨方町)		浅口市(寄島町)		里庄町	
	件数	面積㎡	件数	面積㎡	件数	面積㎡	件数	面積㎡	件数	面積㎡
3月	2	187.08	2	187.08						
計	2	187.08	2	187.08						

(5) 建築確認申請市町別用途別同意件数

項 別		市町別	計	笠岡市	浅口市 (鴨方町)	浅口市 (寄島町)	里庄町
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場					
	ロ	公会堂・集会場					
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等					
	ロ	遊技場・ダンスホール					
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等					
	ニ	カラオケボックス等					
3	イ	待合・料理店等					
	ロ	飲食店	1		1		
4		百貨店・マーケット・店舗・展示場	8	2	3		3
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等					
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	3	2			1
6	イ	(1)	病院(特定診療科及び療養病床又は一般病床を有するもの)※火災に対して適切な消火体制が整っているものは除く				
		(2)	診療所(特定診療科あり, 入院施設4床以上)				
		(3)	病院(1以外のもの)・助産所(入所施設あり)				
		(4)	診療所・助産所(入院又は入所施設なし)	1	1		
	ロ	(1)	老人短期入所施設・養護老人ホーム等	1	1		
		(2)	救護施設				
		(3)	乳児院				
		(4)	障害児入所施設				
		(5)	障害者支援施設				
	ハ	(1)	老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム等	1	1		
		(2)	更生施設				
		(3)	助産施設・保育所等	3	3		
		(4)	児童発達支援センター等	1	1		
		(5)	身体障害者福祉センター等				
ニ	幼稚園・盲学校・聾学校・養護学校						
7		小・中・高・大・各種学校等					
8		図書館・博物館・美術館等					
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場					
	ロ	イ以外の公衆浴場					
10		車両の停車場・船舶・航空機の発着場					
11		神社・寺院・教会等					
12	イ	工場・作業場	22	15	4		3
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ					
13	イ	自動車車庫・駐車場					
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫					
14		倉庫	4	3	1		
15		その他の事業場	10	8	1		1
16	イ	特定複合用途対象物	1	1			
	ロ	その他の複合用途対象物					
17		重要文化財・重要美術品等の建造物等					
18		延長 50m以上のアーケード					
		工作物					
		市町村長の指定する山林					
		総務省令で定める舟車					
		危険物施設	1	1			
		併用住宅					
		その他	39	22	14		3
		計	96	61	24		11
		計画通知書	2	2			
		許可申請書	7	4	2		1

2. 一般予防

(1) 防火対象物件数等

項 別		市町別	8 条 関 係				
			計	笠岡市	浅口市 (鴨方町)	浅口市 (寄島町)	里庄町
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	4	3	1		
	ロ	公会堂・集会場	38	27	6	2	3
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等	1	1			
	ロ	遊技場・ダンスホール	3	3			
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等					
	ニ	カラオケボックス等	2	2			
3	イ	待合・料理店等					
	ロ	飲食店	35	18	10		7
4		百貨店・マーケット・店舗・展示場	76	51	15	2	8
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	19	11	3	1	4
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	20	17	2		1
6	イ	(1) 病院(特定診療科及び療養病床又は一般病床を有するもの)※火災に対して適切な消火体制が整っているものは除く	3	3			
		(2) 診療所(特定診療科あり, 入院施設4床以上)	2	1			1
		(3) 病院((1)以外のもの)・助産所(入所施設あり)	3	3			
		(4) 診療所・助産所(入院又は入所施設なし)	8	5	1	1	1
	ロ	(1) 老人短期入所施設・養護老人ホーム等	29	20	1	1	7
		(2) 救護施設	1	1			
		(3) 乳児院					
		(4) 障害児入所施設	1	1			
		(5) 障害者支援施設	2	2			
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム等	18	12		2	4
		(2) 更生施設					
		(3) 助産施設・保育所等	23	17	2	2	2
		(4) 児童発達支援センター等	2	1	1		
		(5) 身体障害者福祉センター等	6	3	2		1
	ニ	幼稚園・盲学校・聾学校・養護学校	19	14	3		2
7		小・中・高・大・各種学校等	49	36	7	3	3
8		図書館・博物館・美術館等	10	4	4		2
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場					
	ロ	イ以外の公衆浴場	1	1			
10		車両の停車場・船舶・航空機の発着場					
11		神社・寺院・教会等	23	15	6	1	1
12	イ	工場・作業場	66	31	10	2	23
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ					
13	イ	自動車車庫・駐車場	1	1			
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫					
14		倉庫	3	1	1	1	
15		その他の事業場	37	33	4		
16	イ	特定複合用途対象物	54	41	4	2	7
	ロ	その他の複合用途対象物	2			1	1
16の2		地下街					
16の3		建築物の地階で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの					
17		重要文化財・重要美術品等の建造物等	2		1		1
18		延長50m以上のアーケード					
19		市町村長の指定する山林					
20		総務省令で定める舟車					
計			563	379	84	21	79

項 別	市町別	17 条 関 係					立入検査状況					階層別				
		計	笠岡市	浅口市 (鴨方町)	浅口市 (寄島町)	里庄町	計	笠岡市	浅口市 (鴨方町)	浅口市 (寄島町)	里庄町	計	3階	4階	5階 以上	
1	イ	4	3	1			6	5	1							
	ロ	83	52	17	7	7	34	20	3	7	4	4	2	1	1	
2	イ	2	2									1		1		
	ロ	4	4				2	2				1	1			
	ハ															
3	イ	2	2													
	ロ	50	19	22	1	8	17	11	3		3	2	2			
4		143	85	31	4	23	75	47	18	5	5	10	9	1		
5	イ	79	70	2	1	6	29	21		1	7	9	6	2	1	
	ロ	269	201	10	10	48	7	1	3	1	2	86	29	33	24	
6	イ	(1)	7	7				2	2				3	2		1
		(2)	2	1			1	2	1			1	3	3		
		(3)	4	4				4	4				4			4
		(4)	43	34	6	2	1	14	10	2	2		7	6	1	
	ロ	(1)	30	23	1		6	19	13	2		4	6	2	1	3
		(2)	1	1				1	1							
		(3)														
		(4)	1	1									1	1		
		(5)	3	3				2	2				1		1	
	ハ	(1)	35	26	2	2	5	19	16		2	1	1		1	
		(2)														
		(3)	29	23	2	2	2	19	11	2	3	3				
		(4)	6	5	1			1	1							
		(5)	20	16	2		2	8	3	3		2	1	1		
	ニ	28	23	3		2	7	2	3		2					
7		165	112	35	8	10	60	52	5		3	57	47	10		
8		11	4	5		2	4	3			1					
9	イ															
	ロ	1	1				1	1								
10		2	1			1	1									
11		53	37	11	1	4	5	4		1		3	3			
12	イ	603	352	137	26	88	81	28	17	17	19	48	35	8	5	
	ロ															
13	イ	33	28	2	1	2	4	3			1	2		2		
	ロ															
14		374	205	110	29	30	38	8	6	19	5	5	3		2	
15		315	218	61	11	25	27	8	3	11	5	43	29	8	6	
16	イ	127	81	23	5	18	55	34	6	7	8	65	40	11	14	
	ロ	27	17	6	2	2	6	3		3		9	6	2	1	
16の2																
16の3																
17		9	1	6		2										
18																
19																
20																
計		2,567	1,664	496	112	295	551	319	77	79	76	372	227	83	62	

(2) 一般予防関係事務取扱件数

届出種別	市町別	計	笠岡市	浅口市 (鴨方町)	浅口市 (寄島町)	里庄町
消防用設備等計画書		40	29	7		4
工事整備対象設備等着工届出書		120	78	18	3	21
消防用設備等(特殊消防用設備等) 設置届出書		143	89	28	8	18
防火対象物使用開始届出書		71	47	15	5	4
炉・ボイラー等火花を生ずる 設備設置届出書		23	12	4	3	4
燃料電池発電・発電・変電 ・蓄電池設備等設置届出書		51	37	4	1	9
水素ガスを充てんする気球の設置届出書		1	1			
火災とまぎらわしい煙又は火炎を 発するおそれのある行為の届出書		53	25	18	4	6
煙火打上げ・仕掛け届出書		7	6		1	
催物開催届出書		20	6	9	1	4
水道断水・減水届出書		25	21	1	2	1
道路工事届出書		152	81	47	4	20
少量危険物・指定可燃物 貯蔵取扱い届出書		39	33	4		2
圧縮アセチレンガス等の貯蔵 又は取扱いの開始(廃止)届出書		20	10	5	1	4
消防計画作成(変更)届出書		171	114	32	7	18
防火管理者選任・解任届出書		118	80	22	2	14
防災管理者選任・解任届出書						
防災管理に係る消防計画 作成(変更)届出書						
消防用設備等点検結果報告書		862	586	133	47	96
液化石油ガス設備工事届出書		2	1		1	
計		1,918	1,256	347	90	225

3. 危 険 物

(1) 危険物製造所等地区別件数

製造所等の別 地区別	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				計	事 業 所	
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所			
笠 岡 市	笠 岡	6	10		25		20		13	1	18		93	48	
	今 井	1							1				2	1	
	金 浦	2	4		4		4	1	6				21	13	
	城 見	7	21	83	1	13		1	4	16		24	2	172	41
	陶 山								1				1	1	
	大 井	1	5	7				1	2		1		17	11	
	吉 田								5				5	5	
	新 山	1	2	7		2	1	2	3	1		3		22	8
	北 川		1	5	1	2				2		1		12	10
	神 内		2	3		8			1	2				16	9
	大 島		2					1	1	2				6	5
	神 外		1	5		1						4		11	4
	白石島			4		2				1		2		9	2
	北木島		1					3		1				5	3
	真鍋島		3	2					1	2				8	5
計	9	47	130	2	57	1	32	11	55	1	53	2	400	166	
浅口市(鴨方町)	1	9	6	2	12				7		8		45	36	
浅口市(寄島町)			12		3		1	3	4		1		24	11	
里 庄 町	1	12	6		11		1		6		6		43	24	
合 計	11	68	154	4	83	1	34	14	72	1	68	2	512	237	

(2) 危険物製造所等倍数別件数

指定数量 の倍数 製造所等の別		計	5倍	10倍	50倍	100倍	150倍	200倍	1000倍	5000倍	10000倍 超える	
			5倍 以下	5倍 以下	5倍 以下	5倍 以下	5倍 以下	5倍 以下	5倍 以下	5倍 以下		5倍 以下
製造所等の別			10倍	50倍	100倍	150倍	200倍	1000倍	5000倍	10000倍		
製造所		11	2	1	1		1	1	4		1	
貯蔵所	屋内貯蔵所	68	43	13	8	1	1	2				
	屋外タンク貯蔵所	154	37	22	37	20	7	3	19	4	2	3
	屋内タンク貯蔵所	4	3		1							
	地下タンク貯蔵所	83	42	20	19	2						
	簡易タンク貯蔵所	1	1									
	移動タンク貯蔵所	34	28	3	2	1						
	屋外貯蔵所	14	4	6	4							
計		358	158	64	71	24	8	5	19	4	2	3
取扱所	給油取扱所	72	14	9	21	4	6	9	9			
	第一種販売取扱所	1	1									
	一般取扱所	68	30	21	11	2			3	1		
	移送取扱所	2										2
	計	143	45	30	32	6	6	9	12	1		2
合計		512	205	95	104	30	15	15	35	5	3	5

(3) 危険物製造所等類別件数

類別		計	第一類	第二類	第三類	第四類	第五類	第六類	混在
製造所等の別									
製造所		11				10			1
貯蔵所	屋内貯蔵所	68	1		1	64	1		1
	屋外タンク貯蔵所	154				154			
	屋内タンク貯蔵所	4				4			
	地下タンク貯蔵所	83				83			
	簡易タンク貯蔵所	1				1			
	移動タンク貯蔵所	34				34			
	屋外貯蔵所	14				14			
	計	358	1		1	354	1		1
取扱所	給油取扱所	72				72			
	第一種販売取扱所	1				1			
	一般取扱所	68	1			67			
	移送取扱所	2				2			
	計	143	1			142			
合計		512	2		1	506	1		2

(4) 危険物関係事務処理件数

種別	製造所棟の別	件数	種別	製造所棟の別	件数
設置許可	屋内貯蔵所	2	設置完成検査	屋内貯蔵所	2
				屋外タンク貯蔵所	1
	計	2		一般取扱所	1
変更許可	製造所	13	変更完成検査	計	4
	屋内貯蔵所	3		製造所	13
	屋外タンク貯蔵所	11		屋内貯蔵所	3
	屋内タンク貯蔵所	1		屋外タンク貯蔵所	10
	移動タンク貯蔵所	5		屋内タンク貯蔵所	1
	給油取扱所	9		移動タンク貯蔵所	5
	一般取扱所	13		給油取扱所	8
	計	55		一般取扱所	13
その他	変更届	68		計	53
	種類数量変更届	16		仮貯蔵・仮取扱	1
	保安監督者選解任届	28		仮使用	32
	廃止届	12			
	休止・再開	1			
	危険作業届	4			
	計	129		計	33
合 計					276

(5) 危険物製造所等立入査察状況

製造所等の別		施設数	査察数
製造所		11	14
貯蔵所	屋内貯蔵所	68	19
	屋外タンク貯蔵所	154	42
	屋内タンク貯蔵所	4	1
	地下タンク貯蔵所	83	11
	簡易タンク貯蔵所	1	
	移動タンク貯蔵所	34	15
	屋外貯蔵所	14	5
取扱所	給油取扱所	72	33
	第一種販売取扱所	1	
	一般取扱所	68	29
	移送取扱所	2	1
計		512	170



警 防



消防活動基礎研修（7年目研修）
（平成30年10月30・31日 実施）

1. 装 備

(1) 消防車両現勢一覧表

所属	車 両 名 称	登録番号	車名	初年度登録	無線局	備 考
消 防 本 部 ・ 笠 岡 消 防 署	ポンプ1号車	倉敷 800 さ 2743	日野	H26.11	かさおか ぼんぷ1	CD-I, モリタA2級, CAFS, 水6000ℓ, 可搬ポンプ
	ポンプ2号車	岡山 88 セ 275	トヨタ	H09.01	かさおか ぼんぷ2	CD-I, モリタA2級, 可搬ポンプ
	タンク車	倉敷 800 は 74	日野	H19.11	かさおか たんく1	II型, ナカムラA2級, 水20000ℓ, クラスA250
	救助工作車	倉敷 800 は 301	日野	H28.12	かさおか きゅうきょ1	II型, モリタA2級, CAFS, 水4500ℓ, クレーン
	救急1号車	倉敷 800 さ 2745	トヨタ	H26.11	かさおか きゅうきょ1	高規格
	救急2号車	倉敷 800 さ 1588	ニッサン	H22.08	かさおか きゅうきょ2	高規格
	救急3号車	倉敷 800 さ 3761	ニッサン	H30.12	かさおか きゅうきょ3	高規格
	梯子車	倉敷 830 つ 119	日野	H23.02	かさおか はしご1	モリタ, 30m
	化学車	倉敷 830 す 2018	日野	H30.12	かさおか かがく1	II型, モリタA2級, 水1500ℓ, 薬液500ℓ
	水槽車	岡山 800 は 536	日野	H15.01	かさおか すいそう1	モリタ, シバウラB3級ポンプ, 10000ℓ
	指揮車	倉敷 800 さ 2259	トヨタ	H25.01	かさおか しき1	普通
	広報1号車	倉敷 800 さ 2752	トヨタ	H26.11	かさおか こうほう1	小型
	資材搬送車	岡山 88 す 5478	トヨタ	H05.08	かさおか しざい1	普通
	宝くじ号	岡山 400 た 6789	三菱	H17.05	かさおか ぎょうむ1	小型
	貨物車	岡山 400 た 6934	ニッサン	H17.06	かさおか かもつ1	小型
	防火査察車	倉敷 530 に 119	ニッサン	H16.01	かさおか ささつ1	小型
	物資運搬車	倉敷 100 さ 2455	いすゞ	H03.08	かさおか ぶつし1	普通, クレーン
	救急普及啓発車	倉敷 800 さ 1096	ニッサン	H20.11		普通
	訓練指導車	岡山 800 さ 6002	マツダ	H13.08		普通, 消火・通報訓練資器材等積載
	団司令車	倉敷 800 さ 832	三菱	H20.02	かさおか しらい1	普通
	団本部車	倉敷 500 て 1884	ホンダ	H26.07		小型
	ソロプチ号	倉敷 480 う 5471	ダイハツ	H23.02		軽
	マイクロバス	倉敷 200 さ 160	日野	H25.07		29人乗
防災活動車	倉敷 800 さ 3482	三菱	H29.12			
広報2号車	倉敷 584 む 119	ダイハツ	R01.06			
鴨 方 消 防 署	ポンプ1号車	岡山 800 さ 8144	日野	H14.12	かもがた ぼんぷ1	CD-I, モリタA2級, 水9000ℓ, 可搬ポンプ
	ポンプ2号車	岡山 800 さ 4773	トヨタ	H12.12	かもがた ぼんぷ2	CD-I, モリタA2級, 水9000ℓ
	タンク車	倉敷 800 は 284	日野	H27.11	かもがた たんく1	II型, モリタA2級, CAFS, 水20000ℓ
	救助工作車	岡山 830 ま 119	日野	H18.01	かもがた きゅうきょ1	II型, クレーン
	救急車	倉敷 800 さ 2211	ニッサン	H24.11	かもがた きゅうきょ1	高規格
	広報車	倉敷 880 あ 561	ダイハツ	H29.08	かもがた こうほう1	軽
	貨物車	倉敷 400 さ 4821	トヨタ	H22.08		小型
笠 岡 消 防 署 北 出 張 所	ポンプ車	倉敷 800 さ 3171	日野	H28.09	きた ぼんぷ1	CD-I, モリタA2級, CAFS, 水6000ℓ, 電動ホースカー
	救急車	倉敷 800 さ 1384	ニッサン	H22.01	きた きゅうきょ1	高規格
	広報車	倉敷 880 あ 521	ダイハツ	H29.01	きた こうほう1	軽
鴨 方 消 防 署 寄 島 出 張 所	ポンプ車	倉敷 800 さ 2962	日野	H27.10	よりしま ぼんぷ1	CD-I, モリタA2級, CAFS, 水6000ℓ, 電動ホースカー
	救急車	倉敷 800 さ 1327	トヨタ	H21.10	よりしま きゅうきょ1	高規格
	広報車	倉敷 880 あ 611	ダイハツ	H30.06	よりしま こうほう1	軽

備考欄中の普通, 小型, 軽の表記は, 道路運送車両法施行規則別表第1による自動車の種別。

(2) 消防資器材保有状況

区分	資 器 材 名	計	笠 岡 消防署	鴨 方 消防署	北 出張所	寄 島 出張所
ホース	65×20m使用圧1.6MPa	499	203	150	69	77
	50×20m使用圧1.6MPa	193	83	60	25	25
	65×35m使用圧1.6MPa	4	4			
消 火 薬 劑 等	泡消火剤（スーパーフォーム3%）（ℓ）	260	100	160		
	泡消火剤（メガフォーム6%）（ℓ）	720	720			
	泡消火剤（クラスA0.1～1%）（ℓ）	1,060	700	120	140	100
	油処理剤（中和剤）（ℓ）	85	40	30	15	
	粉末油ゲル化剤（kg）	12		6		6
	油吸着マット65cm×65cm100枚入（枚）	450	280	40	30	100
	油吸着剤（ACライト）（kg）	140	60	20	20	40
	オイルフェンス（法令A種C3タイプ）20m	18	18			
呼 吸 器 具	空気呼吸器	45	20	16	4	5
	スチールボンベ	25	8	12	3	2
	軽量ボンベ	79	35	26	9	9
救 助 用 機 具	簡易画像探索機（ファイバースコープ）	2	1	1		
	熱画像直視装置（赤外線カメラ）	5	3	1	1	
	火点検索器	2	1	1		
	大型油圧スプレッダー	4	1	3		
	大型油圧カッター	4	1	3		
	空気切断機	1		1		
	エンジンカッター	7	2	3	1	1
	チェンソー	6	1	3	1	1
	ハンマードリル	5	1	3	1	
	救命索発射銃（空気）	2	1	1		
	可搬ウインチ（チルホール）	2	1	1		
	救助マット（ソフトランディング）	1		1		
	バスケット型タンカ	6	2	3		1
	3連梯子（チタン製・鉄製）（9m）	9	4	3	1	1
	カギ付梯子（チタン製・鉄製）（3m）	5	2	3		
	空気ジャッキ	2	1	1		
	送排風機	5	3	1		1
	酸素切断機・ガス溶断機	2	1	1		
	マンホール救助器具（ローリングリス）	2	1	1		
	救助器具（アリゾナボーテックス）	1	1			
車両移動器具	2	1	1			
測 定 器 具	可燃性ガス測定器	10	3	5	1	1
	有毒ガス測定器	10	3	5	1	1
	酸素濃度測定器	8	3	3	1	1

区分	資 器 材 名	計	笠 岡 消防署	鴨 方 消防署	北 出張所	寄 島 出張所
水 難 救 助 器 具	ドライスーツ	19	19			
	ウェットスーツ	19	19			
	空気ポンベ (アルミ・スチール)	16	16			
	水中ナイフ	4	4			
	水中ライト	8	8			
	水中通話装置	4	4			
	フラッシュライト	6	6			
	アクアリフター (1トン用)	2	2			
	アルミボート (折りたたみ式)	1	1			
	F R P ボート	2	1	1		
	ゴムボート	1	1			
	船外機	3	2	1		
	レスキューチューブ	9	6	1	1	1
	救命浮環	13	4	6	2	1
	救命胴衣	36	16	12	4	4
浮標	1	1				
防 護 服	耐電手袋	9	7	2		
	耐電長靴	7	5	2		
	耐電衣	7	5	2		
	耐電ズボン	7	5	2		
	耐熱服	4	4			
	陽圧式化学防護服	6		6		
	化学防護服 (陽圧式を除く)	91	52	28	5	6
そ の 他	高発泡器 (東消式S-80型)	2	1	1		
	薬剤用筒先	15	5	6	2	2
	背負い式消火水のう	87	51	9	12	15
	水中ポンプ (100ℓ/min)	5	5			
	バルーン型投光機 (専用発電機付)	3	3			
	無人航空探査機 (ドローン)	1	1			
	発 電 機 (2.3kW)	6	2	2	1	1
	発 電 機 (1.8kW)	3	1	1	1	
	発 電 機 (1.6kW)	8	3	2	2	1
	発 電 機 (1.2kW未満)	5	3	1		1
	リングカッター	15	6	4	2	3
	スコップ類 (災害用)	150	105	31	6	8
P袋 (枚)	1,200	620	310	200	70	

2. 火災統計

(1) 平成30年火災の概要

◎ 火災件数	45件
建物火災	27件
全焼棟数	23棟
半焼棟数	2棟
部分焼棟数	18棟
ぼや棟数	9棟
林野火災	6件
車両火災	4件
船舶火災	0件
その他の火災	8件
◎ 損害額	81,000千円
建物火災	77,615千円
林野火災	0千円
車両火災	2,231千円
船舶火災	0千円
その他の火災	1,154千円
◎ 焼損面積	
建物焼損床面積	2,049㎡
建物焼損表面積	115㎡
林野焼損面積	22アール
◎ 人的被害	
死者	1人
負傷者	23人
◎ り災世帯数・人員	27世帯66人
◎ 火災1件あたりの損害額	1,800千円
◎ 建物火災1件あたりの焼損床面積	76㎡
◎ 人口1人あたりの損害額	966円
◎ 出火率	5.4件/万人

(2) 火災概況総括

区 分		計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火災 件数	計	45	1	5	8	1	4	2	1	4	3	5	4	7
	建物火災	27	1	3	2	1	3	2		1	3	3	2	6
	林野火災	6		1	3					1			1	
	車両火災	4		1	2							1		
	船舶火災													
	その他の火災	8			1		1		1	2		1	1	1
焼 損 棟 数	計	52	1	7	2	2	8	6		4	5	8	3	6
	全 焼	23	1	3	1	1	3	1		3	1	5	2	2
	半 焼	2			1							1		
	部 分 焼	18		1		1	5	5		1	3			2
	ぼ や	9		3							1	2	1	2
焼 損 面 積	建物床面積 (㎡)	2,049	122	492	118	117	217	186		45	175	391	127	59
	建物表面積 (㎡)	115		4		14	48	15				31		3
	林野(アール)	21.7		5	12.5					4			0.2	
死 傷 者	死 者	1										1		
	負 傷 者	23	1	5	7		3		1	1			3	2
り 災 世 帯 数	計	27		9	1	2	5	3			2	1	2	2
	全 損	11		3	1	1	2	1			1	1	1	
	半 損													
	小 損	16		6		1	3	2			1		1	2
り 災 人 員	計	66		19	3	5	19	3			8	2	5	2
	全 損	33		10	3	2	8	1			5	2	2	
	半 損													
	小 損	33		9		3	11	2			3		3	2

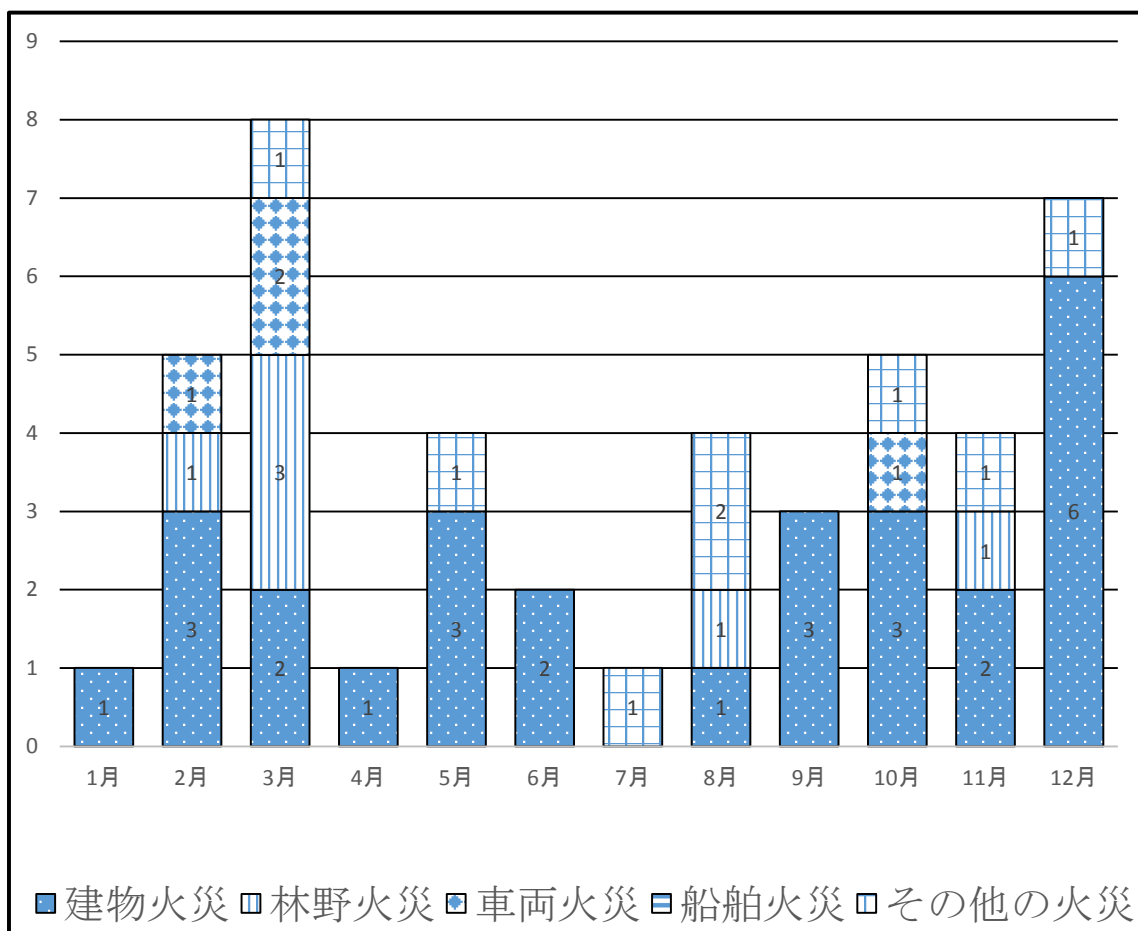
(3) 火災損害額総括

(単位：千円)

区 分	損害額					
	計	建物	林 野	車 両	船 舶	その他
計	81,000	77,615		2,231		1,154
1月	922	922				
2月	19,983	19,980		3		
3月	13,707	10,739		2,096		872
4月	6,293	6,273				20
5月	10,078	10,070				8
6月	4,887	4,657				230
7月	1					1
8月	809	709		100		
9月	17,061	17,061				
10月	5,214	5,166		32		16
11月	1,239	1,237				2
12月	806	801				5

※ 損害額なしの火災件数は、林野火災6件、その他の火災2件。

(4) 月別火災件数



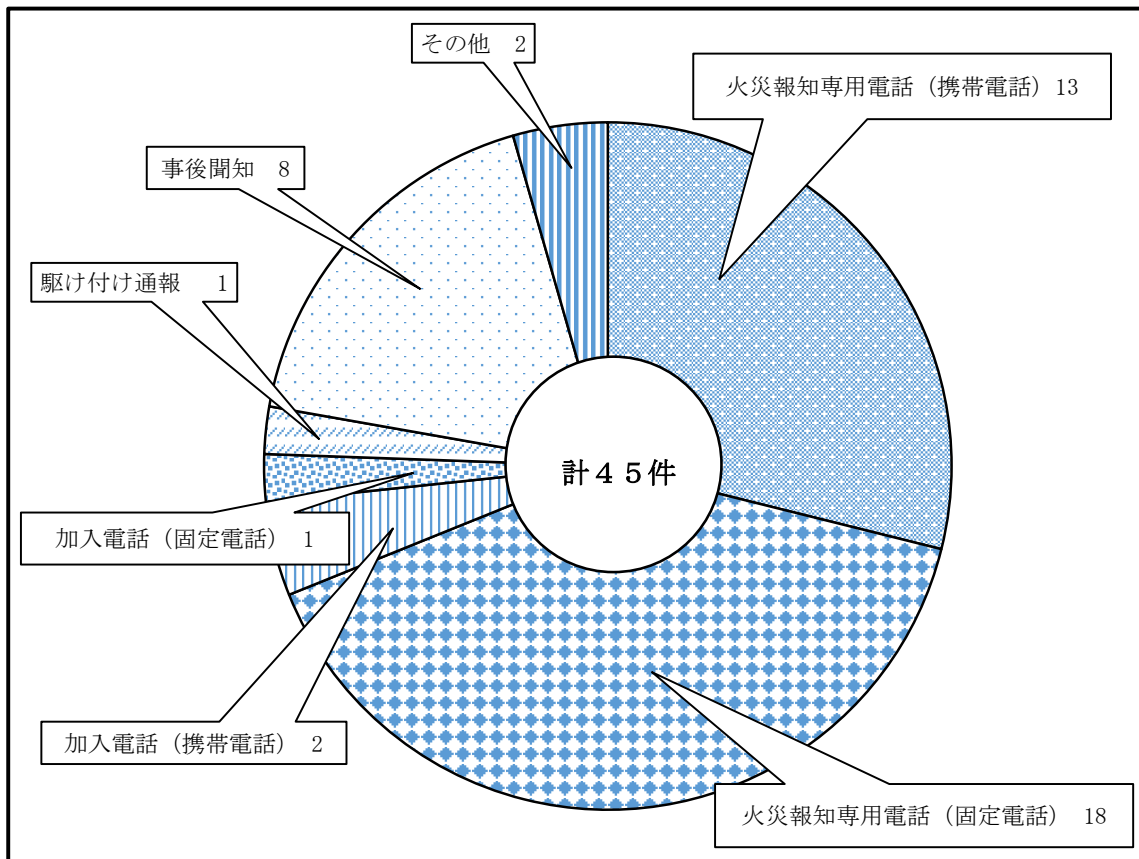
(5) 曜日別火災件数

区分	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
計	45	1	5	8	1	4	2	1	4	3	5	4	7
日	9		1	2		1		1	2		1		1
月	9		1	1			1		1				5
火	4		1	1	1						1		
水	5					1				1	1	1	1
木	4								1		1	2	
金	8	1	2	3						1		1	
土	6			1		2	1			1	1		

(6) 時間別火災種別件数

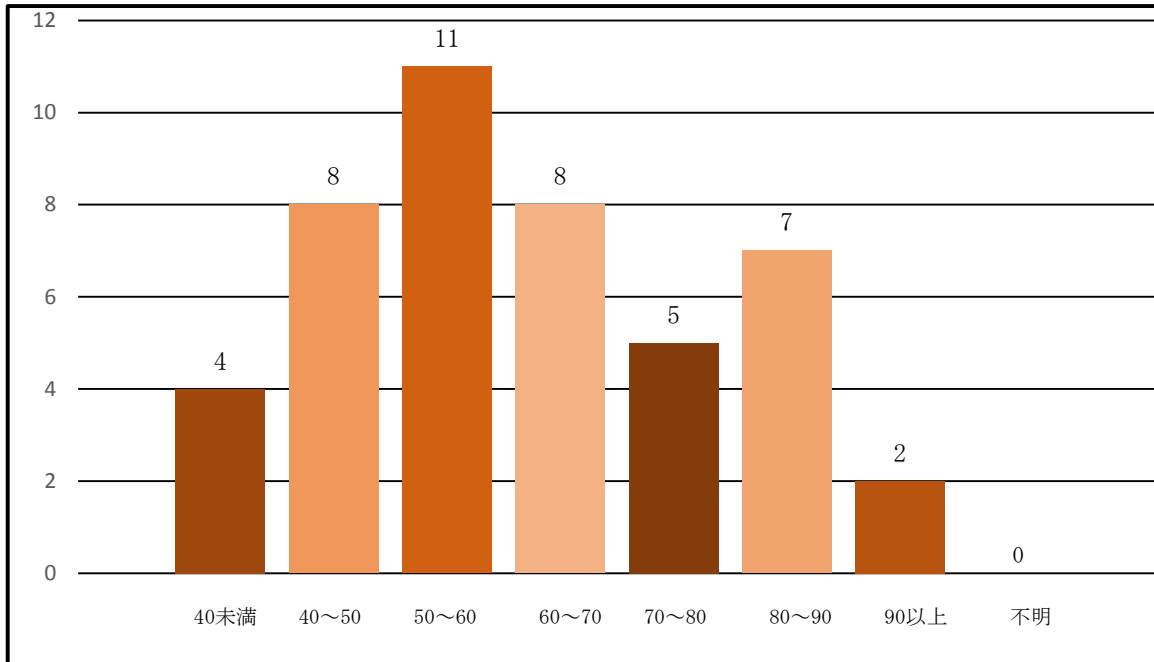
区分	時間	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	不明
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
計		45	1	3		1		2	2	2	5	3	4	2	2	6	2	1	1	3		2	1	1	1	
建物火災		27	1	2		1		1	1	2	4		1	1	1	4	1			3		2	1	1		
林野火災		6										1	1	1		2		1								
車両火災		4		1									1		1											1
船舶火災																										
その他火災		8							1	1		1	2	1				1		1						

(7) 覚知別火災件数



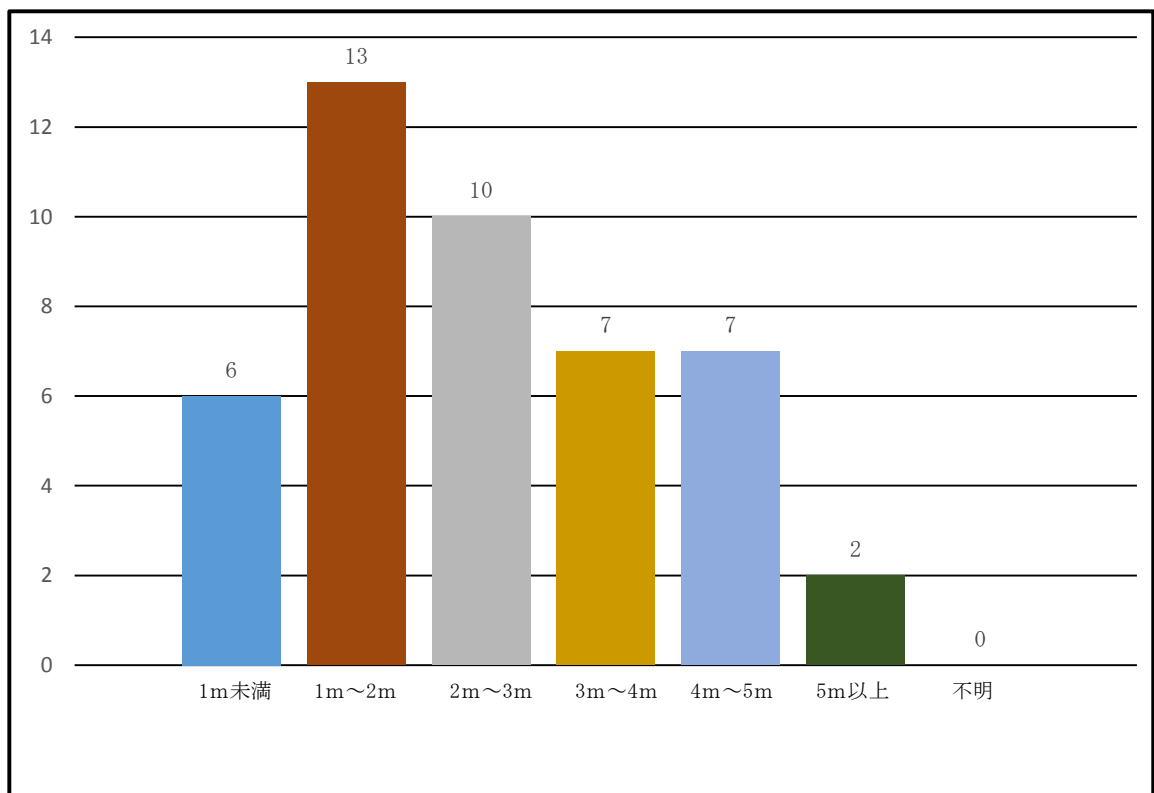
(8) 湿度別火災件数

湿度(%)	40未満	40～50	50～60	60～70	70～80	80～90	90以上	不明	計
件数	4	8	11	8	5	7	2		45



(9) 風速別火災件数

風速	1m未満	1m～2m	2m～3m	3m～4m	4m～5m	5m以上	不明	計
件数	6	13	10	7	7	2		45



(10) 出火原因別火災状況

原因別	区分	火災件数					損害額 (千円)	焼損面積		死傷者		
		計	建物	林野	車両	船舶		その他	建物 (m ²)	林野 (a)	死者	負傷者
計		45	27	6	4		8	81,000	2,062	22	1	23
こんろ		1	1					27	1			1
たばこ		5	4		1			16,815	324			
ストーブ		1	1					922	122			1
配線器具		1	1					775	38			
電気機器		1			1			32				
たき火		7	1	3			3	108	16	11		7
電気装置		1					1	5				
灯火		1	1					7,836	111			3
マッチ・ライター		1	1					1	1			
溶接機・切断機		1	1									
火入れ		4	2	2				654	52	11		2
焼却炉		1					1	2				2
内燃機関		1			1			2,696				
その他		8	6		1		1	9,130	291			4
不明		11	8	1			2	41,997	1,106		1	3

(11) 市町別火災状況

ア. 火災別件数

種別 地区別		計	建 物	林 野	車 両	船 舶	その他
笠岡市	笠 岡	4	2		1		1
	今 井						
	金 浦	1	1				
	城 見	6	5	1			
	陶 山	1			(1)		
	大 井	2	1				1
	吉 田	4	1	1	1		1
	新 山	2	2				
	北 川	1	1				
	神島内	4	3				1
	大 島	2	2				
	神島外						
	白石島	1	1				
	北木島	1	1				
	真鍋島						
計	29	20	2	3		4	
浅口市(鴨方町)		10	3	3	(1)		3
浅口市(寄島町)		2	1				1
里 庄 町		4	3	1			
合 計		45	27	6	4		8

() は高速自動車国道で発生

イ. 月別火災件数

月別 市町別		計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
笠岡市		29	1	3	6	1	2	1	1	2	3	3	1	5
浅口市(鴨方町)		10			1		1			2		2	3	1
浅口市(寄島町)		2		1			1							
里庄町		4		1	1			1						1
計		45	1	5	8	1	4	2	1	4	3	5	4	7

ウ. 火災種別損害額

(単位：千円)

種別 市町別	計	建 物	林 野	車 両	船 舶	その他
浅口市(鴨方町)	3,792	3,767		18		7
浅口市(寄島町)	6,588	6,580				8
里庄町	15,136	14,734				402
計	81,000	77,629		2,217		1,154

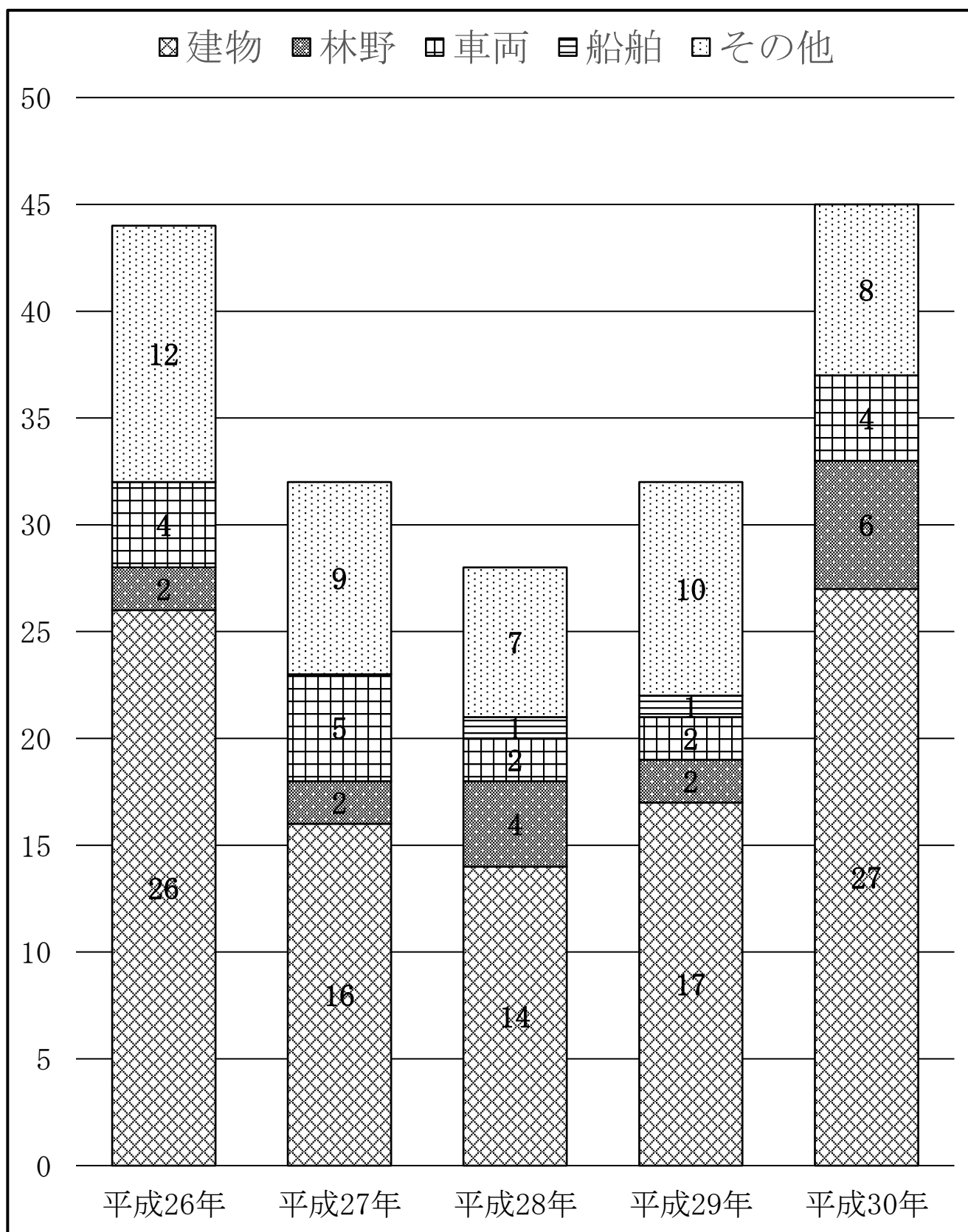
エ. 焼損面積等の状況

月別 市町別	建 物 (m ²)		林野 (a)	車両 (台)	船舶 (隻)
	床面積	表面積			
笠岡市	1,382	134	7	4	
浅口市(鴨方町)	248	20	10		
浅口市(寄島町)	170	3			
里庄町	262	11	5		
計	2,062	168	22	4	

(12) 火災出動状況

区分 月別	火災件数	出動人員	使 用 資 機 材		
			自 動 車		可搬式
			出 動	放 水	放 水
計	45	601	74	54	
1月	1	19	3	3	
2月	5	76	9	6	
3月	8	137	18	16	
4月	1	25	5	3	
5月	4	57	6	6	
6月	2	34	4	3	
7月	1	2	1		
8月	4	49	4	4	
9月	3	39	6	2	
10月	5	37	5	1	
11月	4	58	5	4	
12月	7	68	8	6	

(13) 火災種別件数の推移



(14) 過去5年間の火災状況

区分		年別				
		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
計		44	32	28	32	45
火災件数	建物	26	16	14	17	27
	林野	2	2	4	2	6
	車両	4	5	2	2	4
	船舶			1	1	
	その他	12	9	7	10	8
焼損棟数	全焼	18	8	5	10	23
	半焼	4	5	1	3	2
	部分焼	13	8	8	3	18
	ぼや	10	6	9	3	9
り災世帯	全損	10	5	5	2	11
	半損	1	2			
	小損	7	10	10	3	16
死傷者数	死者	4	1		1	1
	負傷者	11	3	5	12	23
建物焼損床面積 (㎡)		2,449	1,148	786	999	2,062
林野焼失面積 (アール)		6	11	38	10	22
損害額 (千円)		224,983	33,215	46,844	442,409	81,000
建物火災1件あたりの焼損 床面積 (㎡)		94	72	56	59	76
火災1件あたりの 損害額 (千円)		5,113	1,038	1,673	13,823	1,800
出火率 (件/万人)		5	4	3	4	5

(15) 平成30年 主な火災記録

出火日	区分 火災 種別	出火場所	焼損 棟数 (棟)	焼 損 床面積 (㎡)	損害額 (千円)	死者 (人)	負傷者 (人)
1月19日(金)	建物	笠岡市走出	1	122	922		1
2月4日(日)	建物	浅口市寄島	2	170	6,580		2
2月27日(火)	建物	笠岡市笠岡	2	169	13,426		2
3月2日(金)	林野	笠岡市用之江					2
5月27日(日)	建物	笠岡市吉田	1	111	7,836		3
10月11日(木)	建物	笠岡市北木島町	8	114	4,560	1	
11月2日(金)	建物	笠岡市西大島	1	1	27		1
11月14日(水)	その他	浅口市鴨方町			2		2
12月10日(月)	建物	笠岡市新賀	1	38	772		1
12月10日(月)	その他	笠岡市茂平		5			1

※上記の火災は、死者または負傷者の発生、もしくは損害額1,000万円をこえるものです。

(16) 出動状況

月別 区分		計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火災出動	回数	45	1	5	8	1	4	2	1	4	3	5	4	7
	人員	601	19	76	137	25	57	34	2	49	39	37	58	68
記録火災出動	回数	26	1	2	3	3	2	1	1	10	1		1	1
	人員	201	9	15	14	32	17	11	9	78	6		8	2
救急出動	回数	4,210	401	340	389	330	305	285	433	393	324	349	300	361
	人員	13,067	1250	1069	1,216	1,024	942	871	1,339	1,208	1009	1,075	935	1,129
救助出動	回数	94	7	4	8	8	6	5	30	6	4	4	4	8
	人員	952	85	63	88	84	72	68	158	64	62	59	63	86
特別警戒	回数	9							6	1	2			
	人員	244							220	6	16	1		1
虚・誤報 出動	回数	7	1	1					1	1	1	1		1
	人員	62	2	8					16	12	12	12		
演習・訓練	回数	39	4	5	2	2		5	3	1	2	8	7	
	人員	890	128	71	18	67		85	56	18	82	240	125	
広報・指導 (含ポンプ操法)	回数	923	36	48	89	78	77	80	77	89	52	81	110	106
	人員	1,835	63	77	152	208	162	151	158	174	86	195	223	186
その他の 出動	回数	349	22	30	21	36	29	21	33	35	24	35	34	29
	人員	757	45	70	46	81	65	43	70	73	49	87	69	59

3. 消防水利の現況

区分 地区別		消火栓	貯水槽		貯水池	井戸	プール
		公 設	40m ³ 以上	20m ³ 以上	40m ³ 以上	40m ³ 以上	
笠 岡 市	笠 岡	284	16	7	3		4
	今 井	61	4	5	3		1
	金 浦	94	8	1	1	1	1
	城 見	98	13	6	2		1
	陶 山	48	3	3	1		1
	大 井	104	5	4			2
	吉 田	67	4	3			1
	新 山	51	8			1	1
	北 川	71	2			1	1
	神島内	117	5	1			2
	大 島	97	5	4			4
	神島外	41	2				1
	白石島	22	2	2			1
	北木島	56	5	3			2
	真鍋島	18	2				
	計	1,229	84	39	10	3	23
浅 口 市 (鴨 方 町)	317	44	7	7		4	
浅 口 市 (寄 島 町)	95	13	8	1		2	
里 庄 町	265	15	8			4	
合 計	1,906	156	62	18	3	33	

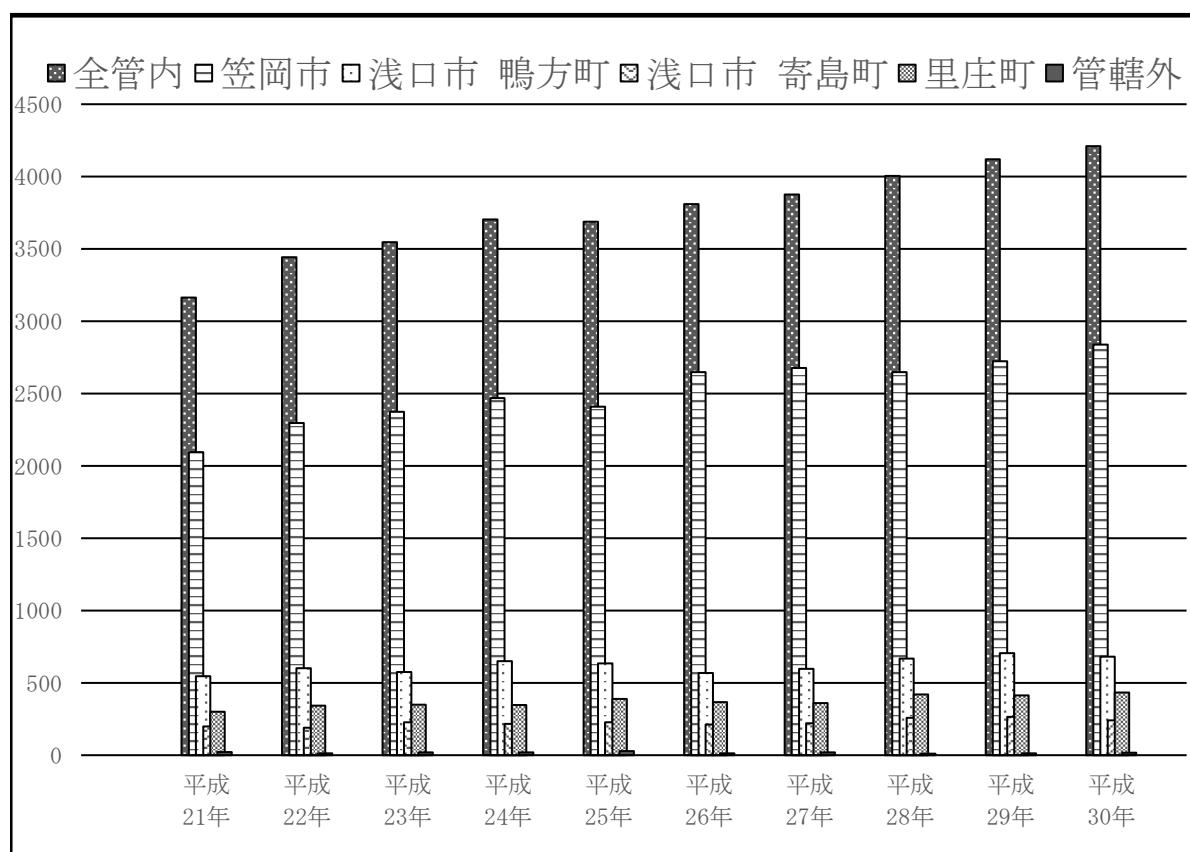
4. 救 急 統 計

(1) 署所別出動件数, 搬送件数及び搬送人員

種 別 署所別		計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 等 輸 送	そ の 他
全 管 内	出動件数	4,210	9	11	2	372	72	35	701	5	31	2,470	456	3		43
	搬送件数	3,932	8	8	2	345	70	34	678	5	23	2,303	454			2
	搬送人員	3,981	12	8	2	382	70	34	681	5	23	2,306	456			2
笠 岡 消 防 署	出動件数	2,095	4	7	1	177	37	19	369	3	19	1,168	268	2		21
	搬送件数	1,975	4	6	1	166	37	19	355	3	16	1,100	267			1
	搬送人員	1,996	5	6	1	181	37	19	357	3	16	1,101	269			1
鴨 方 消 防 署	出動件数	929	3			105	19	5	153	1	7	574	51	1		10
	搬送件数	856	3			98	17	5	148	1	4	529	51			
	搬送人員	876	6			112	17	5	149	1	4	531	51			
北 出 張 所	出動件数	710		2		59	12	6	105	1	3	448	65			9
	搬送件数	656		1		53	12	5	103	1	1	415	64			1
	搬送人員	660		1		57	12	5	103	1	1	415	64			1
寄 島 出 張 所	出動件数	476	2	2	1	31	4	5	74		2	280	72			3
	搬送件数	445	1	1	1	28	4	5	72		2	259	72			
	搬送人員	449	1	1	1	32	4	5	72		2	259	72			

(2) 市町別救急出動件数の推移（事故発生場所別）

年 別 地区別		平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	
		21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
全管内		3,164	3,442	3,546	3,703	3,688	3,809	3,875	4,005	4,120	4,210
笠岡市		2,096	2,296	2,374	2,468	2,409	2,647	2,676	2,648	2,723	2,838
浅口市	鴨方町	547	601	575	651	634	569	598	667	706	681
	寄島町	199	190	228	217	227	213	221	259	265	240
里庄町		301	342	350	347	389	367	361	421	414	434
管轄外		21	13	19	20	29	13	19	10	12	17



(3) 救急出動割合

年 別	1日平均出動件数	救急車利用率	人口1万人あたりの
			出動件数
平成26年	10.4件	24人に1人	441件
平成27年	10.6件	24人に1人	453件
平成28年	10.9件	23人に1人	468件
平成29年	11.3件	22人に1人	474件
平成30年	11.5件	21人に1人	505件

(4) 救急出動所要時間

種 別	区 分	出動件数	病院搬送件数	覚知～現場到着	覚知～病院収容
				平均時間(分)	平均時間(分)
急 病		2,470	2,303	8.9	45.8
交通事故		372	345	9.9	44.4
一般負傷		701	678	8.9	48.0
そ の 他		667	606	8.4	47.2
計		4,210	3,932	8.9	46.3

※覚知を入電時刻とした。

(5) 地区別出動件数（要請場所別）

市町別	区 分	出動件数	搬送人員
笠岡市		2,838	2,693
浅口市（鴨方町）		681	635
浅口市（寄島町）		240	226
里庄町		434	411
管轄外		17	16
計		4,210	3,981

(6) 覚知別出動件数

覚知別	119番			加入電話		駆けつけ	その他	計
	加入電話から	携帯電話から	I P	加入電話から	携帯電話から			
件 数	1,376	1,428	432	810	45	50	69	4,210

(7) 年齢・性別搬送人員

年齢別	計	9歳	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	90歳
		以下	19歳	29歳	39歳	49歳	59歳	69歳	79歳	89歳	以上
男	2,119	112	108	80	84	137	118	321	412	571	176
女	1,862	102	93	79	62	72	88	149	335	599	283
計	3,981	214	201	159	146	209	206	470	747	1,170	459

(8) 時間別救急出動件数（上）・搬送人員（下）

種 別 時間別	計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
計	4,210	9	11	2	372	72	35	701	5	31	2,470	502
0～2	167		1		3	1		19		1	131	11
2～4	137				13	2		14			103	5
4～6	153		4		4	1		19	2	3	117	3
6～8	318		2		34	6		57		5	208	6
8～10	530	2		1	49	5	1	98		5	300	69
10～12	521	4			56	19	5	82		3	256	96
12～14	497	1			39	8	11	73	1	4	267	93
14～16	418			1	41	11	10	75		2	207	71
16～18	417	2	2		40	10	5	79		2	216	61
18～20	434		1		52	2	1	81	1	1	253	42
20～22	361		1		19	5	1	64	1	4	244	22
22～24	257				22	2	1	40		1	168	23

種 別 時間別	計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
計	3,981	12	8	2	382	70	34	681	5	23	2,306	458
0～2	150				2	1		18		1	118	10
2～4	122				12	2		13			95	
4～6	144		4		4	1		18	2	2	111	2
6～8	297		1		33	6		56		3	193	5
8～10	505	5		1	47	4	1	97		2	283	65
10～12	504	5			58	19	4	82		2	242	92
12～14	474				43	8	11	71	1	4	249	87
14～16	397			1	40	10	10	73		1	195	67
16～18	396	2	1		38	10	5	76		2	202	60
18～20	411		1		58	2	1	79	1	1	233	35
20～22	342		1		22	5	1	60	1	4	231	17
22～24	239				25	2	1	38		1	154	18

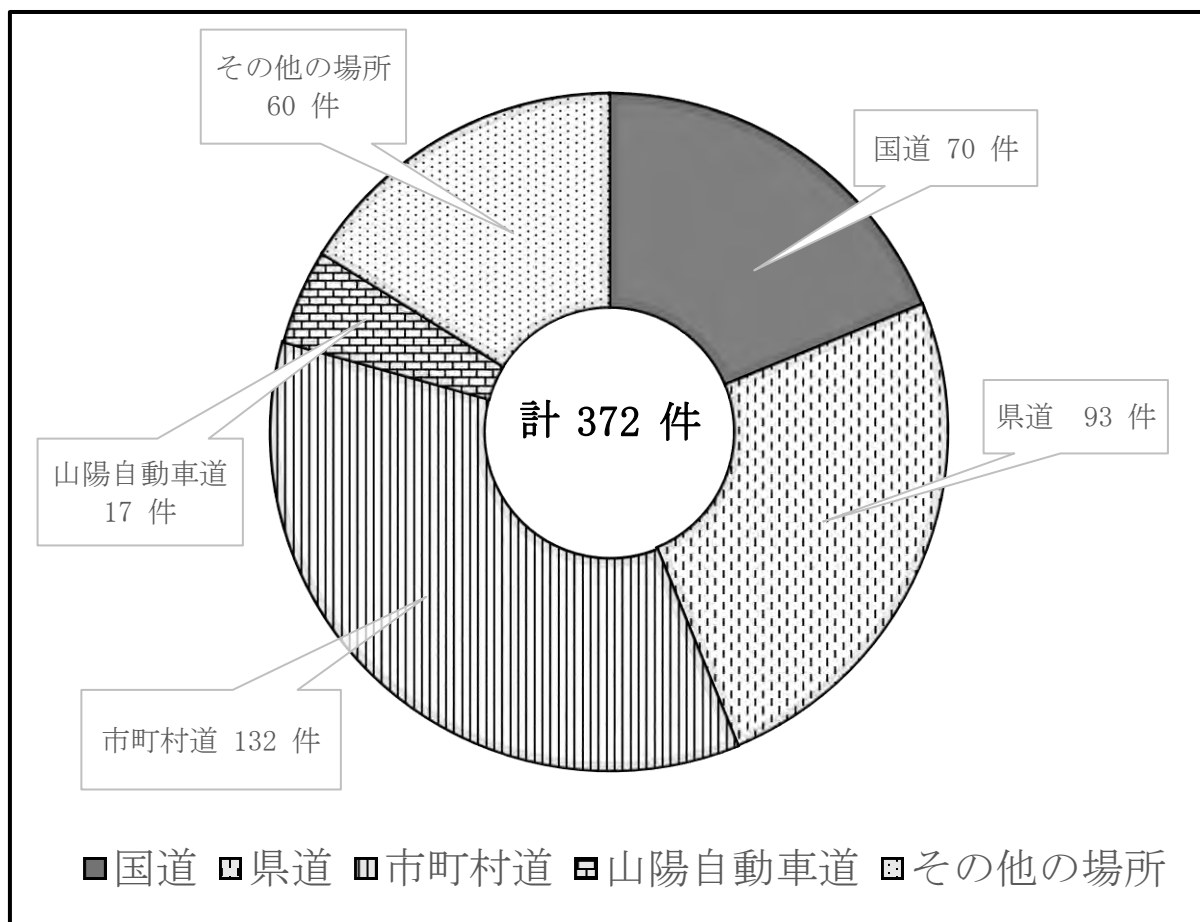
(9) 曜日・月別救急出動件数

種 別 曜日・月別		計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
曜 日 別	日	594	4	4		53	9	15	108	1	6	355	39
	月	671	1		1	50	14	3	109	1	6	402	84
	火	561	1			44	11	4	84		5	345	67
	水	561			1	60	8	3	93	2	4	303	87
	木	603				58	10	3	92	1	5	353	81
	金	613	3			61	12	2	96		2	363	74
	土	607		7		46	8	5	119		3	349	70
計		4,210	9	11	2	372	72	35	701	5	31	2,470	502
月 別	1月	401				21	7		65		2	261	45
	2月	340	2		1	16	7		59		4	205	46
	3月	389	5			40	6	3	68	2	2	214	49
	4月	330			1	32	3	4	61	1	3	190	35
	5月	305	1			31	5	3	47		4	187	27
	6月	285				29	6	2	48	1	3	155	41
	7月	433	1	11		34	12	4	60		3	271	37
	8月	393				40	11	7	72	1	2	215	45
	9月	324				29	5	4	55		1	179	51
	10月	349				37	4	7	59		4	192	46
	11月	300				35	1		51		2	173	38
	12月	361				28	5	1	56		1	228	42

(10) 曜日・月別救急搬送人員

種 別 曜日・月別		計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
曜 日 別	日	569	5	3		57	9	15	105	1	5	336	33
	月	627	2		1	45	14	2	107	1	6	375	74
	火	530	2			49	10	4	81		3	320	61
	水	526			1	56	8	3	90	2	2	284	80
	木	576				56	10	3	90	1	4	337	75
	金	579	3			65	11	2	91		1	335	71
	土	574		5		54	8	5	117		2	319	64
計		3,981	12	8	2	382	70	34	681	5	23	2,306	458
月 別	1月	371				23	7		62		2	238	39
	2月	322	3		1	17	7		57		3	189	45
	3月	367	5			39	6	3	68	2	2	198	44
	4月	307			1	31	3	4	57	1	2	176	32
	5月	294	3			32	5	3	46		1	181	23
	6月	271				31	6	2	46	1	2	143	40
	7月	412	1	8		40	12	4	58		3	252	34
	8月	372				40	11	6	71	1	2	202	39
	9月	305				28	4	4	51			171	47
	10月	336				39	4	7	60		4	182	40
	11月	284				39			50		1	160	34
	12月	340				23	5	1	55		1	214	41

(11) 道路別交通事故出動件数



(12) 山陽自動車道救急出動件数

種別	署所別				
	計	急病	交通事故	一般負傷	その他
笠岡消防署	4		3		1
鴨方消防署	9	5	4		
北出張所	9	1	8		
寄島出張所	2		2		
計	24	6	17		1

(13) 山陽自動車道傷病程度別搬送人員

種別	程度別				
	計	急病	交通事故	一般負傷	その他
死亡	3		3		
重症	11	5	6		
中等症	11	1	10		
軽症	1		1		
計	26	6	20		

(14) 発生場所別搬送人員

場所別 種 別	計	住 宅	公衆出入場所	仕事場	道 路	その他
急 病	2,306	1,780	401	38	69	18
交通事故	382	1	9	1	362	9
一般負傷	681	419	137	5	74	46
そ の 他	612	30	506	61	6	9
計	3,981	2,230	1,053	105	511	82

- (注) 1. 「事故発生場所」とは、事故等の発生した場所又は傷病者のいた場所をいう。
2. 「住宅」とは、一般住宅及び高層住宅等で住居として使用している場所をいう。
3. 「公衆出入場所」とは、多数の人が集まる場所をいう。
4. 「仕事場」とは、工場、作業所、各種事業所等の仕事をしている場所をいう。
なお、公衆出 入場所での店員等の仕事場と判断できる場所も含む。
5. 「道路」とは、一般道路、高速道路、交差点、歩道及び歩道橋等をいう。
6. 「その他」とは公園、広場、空地等を言い、発生場所が不明なものを含む。

(15) 傷病程度別搬送人員

種 別 程度別	計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
死 亡	109		1	1	2			12		4	86	3
重 症	446	1	3		23	4	2	94		2	227	90
中等症	1,732	3	3	1	75	20	10	265	1	12	1021	321
軽 症	1,693	8	1		281	46	22	310	4	5	972	44
その他	1				1							
計	3,981	12	8	2	382	70	34	681	5	23	2,306	458
割 合	100	0.3	0.2	0.1	9.6	1.8	0.9	17.1	0.1	0.6	57.9	11.5

(16) 事故種別・医療機関別搬送人員

種 別 区 分		計		急 病		交 通		一般負傷		そ の 他		
			うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外	
救急告示医療機関	国 立	55	55	25	25	2	2	6	6	22	22	
	公 立	853	258	545	105	76	26	97	22	135	105	
	公 的	8	8	4	4	1	1			3	3	
	私的	病 院	2,536	1,681	1,405	828	255	181	483	316	393	356
		診療所	374	30	216	5	43	9	79	12	36	4
	計	3,826	2,032	2,195	967	377	219	665	356	589	490	
その他の医療機関	国 立											
	公 立											
	公 的											
	私的	病 院	85	48	60	31			6	3	19	14
		診療所	70	10	51	7	5	1	10	1	4	1
	計	155	58	111	38	5	1	16	4	23	15	
計	国 立	55	55	25	25	2	2	6	6	22	22	
	公 立	853	258	545	105	76	26	97	22	135	105	
	公 的	8	8	4	4	1	1			3	3	
	私的	病 院	2,621	1,729	1,465	859	255	181	489	319	412	370
		診療所	444	40	267	12	48	10	89	13	40	5
	計	3,981	2,090	2,306	1,005	382	220	681	360	612	505	
そ の 他	接骨院等											
	そ の 他											
	計											
合 計		3,981	2,090	2,306	1,005	382	220	681	360	612	505	

(17) 救急隊員の行った応急処置件数

種 別 処置別	計	急 病	交 通	一般負傷	そ の 他
応急処置対象人員	3,981	2,306	382	681	612
止 血	172	14	29	108	21
固 定	529	57	273	150	49
人 工 呼 吸	37	31	2	3	1
心 マ ッ サ ー ジ	3	2		1	
うち自動	2	1		1	
心 肺 蘇 生	105	81	3	15	6
うち自動	36	29		5	2
酸 素 吸 入	703	453	40	51	159
気 道 確 保	135	107	4	12	12
1 経鼻エアウェイ	2	2			
2 異物除去	10	6	4		
3 ラリングルマスク等	29	22	1	4	2
4 気管挿管	1	1			
保 温	85	55	9	6	15
被 覆	176	6	48	96	26
在宅療法継続	34	30		1	3
A 点滴処置					
B 外傷処置					
C AB以外の処置	34	30		1	3
除 細 動	14	14			
静脈路確保	68	48	6	7	7
薬 剤 投 与	32	22	2	5	3
その他の応急処置	5,137	3,088	451	840	758
血 圧 測 定	3,782	2,180	369	639	594
聴診器による心音 呼吸音の聴取	2,759	1,717	254	401	387
血中酸素飽和度の測定	3,887	2,250	375	657	605
心 電 図	3,437	2,126	265	517	529

5. 救助統計

(1) 事故種別救助活動状況

種別 区分	計	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他
出動件数	94	2	45	3	13	3	1	3		24
出動人員	952	41	439	27	126	33	8	54		224
活動人員	409	15	158	27	104	33		10		62
救助人員	82	2	17	3	48	3		1		8
出動車両台数	198	11	89	7	30	6	3	13		39

(2) 事故種別・発生場所別出動件数

種別 区分	計	火災	交通事故	水難事故	風自然災害等	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他
屋内	19	1			5		1	2		10
屋	道									
	山陽自動車道	9		8						1
	路									
	その他の道路	36		30		2				4
外	水面									
	海・河川・池等	5		2	3					
	山岳									
その他の屋外	25	1	5		6	3		1	9	
その他										
計	94	2	45	3	13	3	1	3		24

(3) 救助訓練実施状況

種別 区分	計	体力練成訓練	ロープ・基本応用訓練	検索救助訓練	各種救助器具取扱訓練	各種救助事象想定訓練	その他の訓練
実施回数 (回)	560	59	134	27	94	151	95
実施人員 (人)	3,347	307	908	139	564	912	517
実施時間 (時間)	738	50	237	29	93	179	151

通信指令



津波浸水対策として、高所へ移設した自家用発電設備

1. 通信指令施設

(1) 通信設備の状況

区分	所属別	合計	消 防 本 部	笠 岡 消 防 署	鴨 方 消 防 署	北 出 張 所	寄 島 出 張 所
指令台 (自動出動指定装置・地図等検索装置)		4	4				
119 番 補 助 受 付 装 置		2	2				
映 像 制 御 装 置		1	1				
メ モ 録 音 装 置		1	1				
車 両 運 用 表 示 盤		1	1				
支 援 情 報 表 示 盤		1	1				
多 目 的 情 報 表 示 盤		1	1				
長 時 間 録 音 装 置		1	1				
気 象 観 測 装 置		1	1				
指 令 制 御 装 置		1	1				
携 帯 119 番 受 信 回 線 (ISDN)		4	2 (契約) × 2 = 4 (回線)				
119 番 回 線 (ISDN)		8	4 (契約) × 2 = 8 (回線)				
音 声 指 令 回 線		4		1	1	1	1
指 令 情 報 電 送 回 線		4		1	1	1	1
高 速 道 路 専 用 回 線		1	1				
緊 急 通 報 用 回 線		2	2				
衛 星 回 線		2	2				
音 声 合 成 装 置		1	1				
火 災 状 況 自 動 案 内 装 置		1	1				
順 次 指 令 装 置		1	1				
統 合 型 位 置 情 報 通 知 装 置		1	1				
出 動 車 両 監 視 装 置		1	1				
指 令 伝 送 送 信 装 置		1	1				
シ ス テ ム 監 視 装 置		1	1				
デ ー タ 修 正 装 置		1	1				
消 防 O A シ ス テ ム O A サ ー バ ー		1	1				
消 防 O A 端 末 装 置		8	2	2	2	1	1
署 所 端 末 装 置		4		1	1	1	1
無 停 電 電 源 装 置 (署 所 端 末 用)		4		1	1	1	1
消 防 無 線 受 令 機		9			1	1	1
			笠岡市・浅口市・里庄町 各2				
駆 け 込 み 通 報 装 置		4		1	1	1	1
庁 舎 監 視 装 置		4		1	1	1	1

区分	所属別	合計	消 防 本 部	笠 岡 消防署	鴨 方 消防署	北 出張所	寄 島 出張所
進入警戒警報センサー		1		1			
一般加入回線 (I S D N)		22		14	4	2	2
一般加入回線 (アナログ)		2	2				
フ ァ ッ ク ス		6	2	1	1	1	1
岡山県情報ハイウェイ		1	1				
岡山県総合防災情報システム		1	1				
岡山県災害・救急医療情報システム		1	1				
笠岡市災害時要支援者管理システム		1	1				
緊急情報ネットワークシステム Em-Net		1	1				
NET119 緊急通報システム		1	1				
車両運用端末装置		24		12	6	3	3
光 ケ ー ブ ル 回 線		12	6	2	2	2	



(2) デジタル無線局

☆印が搭載チャンネル (活：活動波 主：主運用波 統：統制波)

区分	呼出名称	出力 (w)	搭載周波数						免許番号	購入 年月
			活1	活2	主	統1	統2	統3		
基地局	かさおかしょうぼう	20	☆	☆	☆				中基第 599685 号	H26.2
	かさおかしょうぼうこうのしま	20	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中基第 599686 号	H26.2
	しょうぼうよりしま	5	☆	☆	☆				中基第 599687 号	H26.2
陸上 移動局 (車載型)	かさおか ぼんぷ1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074498 号	H26.1
	かさおか ぼんぷ2	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074499 号	H26.1
	かさおか たんく1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074500 号	H26.1
	かさおか きゅうじょ1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074501 号	H26.1
	かさおか はしご1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074502 号	H26.1
	かさおか かがく1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074503 号	H26.1
	かさおか すいそう1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074504 号	H26.1
	かさおかきゅうきゅう1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074505 号	H26.1
	かさおかきゅうきゅう2	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074506 号	H26.1
	かさおかきゅうきゅう3	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074507 号	H26.1
	かさおか しざい1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074508 号	H26.1
	かさおか しき1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074509 号	H26.1
	かさおか ぎょうむ1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074510 号	H26.1
	かさおか しれい1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074511 号	H26.1
	かさおか こうほう1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074512 号	H26.1
	かさおか かもつ1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074513 号	H26.1
	かさおか ぶっし1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074514 号	H26.1
	かさおか ささつ1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074515 号	H26.1
	きた ぼんぷ1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074526 号	H26.1
	きた きゅうきゅう1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074527 号	H26.1
	きた こうほう1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074528 号	H26.1
	かがた ぼんぷ1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074531 号	H26.1
	かがた ぼんぷ2	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074532 号	H26.1
	かがた たんく1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074533 号	H26.1
	かがた きゅうじょ1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074534 号	H26.1
	かがたきゅうきゅう1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074535 号	H26.1
	かがた こうほう1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074536 号	H26.1
	よりしま ぼんぷ1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074542 号	H26.1
	よりしまきゅうきゅう1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074543 号	H26.1
	よりしま こうほう1	10	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074544 号	H26.1

区分	呼出名称	出力 (w)	搭載周波数						免許番号	購入 年月
			活1	活2	主	統1	統2	統3		
陸上 移動局 (携帯型)	かさおか 101	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074516号	H26.1
	かさおか 102	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074517号	H26.1
	かさおか 103	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074518号	H26.1
	かさおか 104	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074519号	H26.1
	かさおか 105	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074520号	H26.1
	かさおか 106	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074521号	H26.1
	かさおか 107	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074522号	H26.1
	かさおか 108	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074523号	H26.1
	かさおか 109	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074524号	H26.1
	かさおか 110	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074525号	H26.1
	きた 101	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074529号	H26.1
	きた 102	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074530号	H26.1
	かがた 101	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074537号	H26.1
	かがた 102	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074538号	H26.1
	かがた 103	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074539号	H26.1
	かがた 104	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074540号	H26.1
	よりしま 101	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074545号	H26.1
	よりしま 102	5	☆	☆	☆	☆	☆	☆	中移第 10074546号	H26.1

(3) 署活系無線局

☆印が搭載チャンネル (1:1チャンネル 2:2チャンネル 防:防災相互波)

区分	呼出名称	出力 (w)	搭載周波数						免許番号	購入 年月
			1	2	防					
陸上 移動局 (携帯型)	かさおか 1~44	1	☆	☆	☆				中移第 10074547号 ~中移第 10074590号	H26.1
	きた 1~8	1	☆	☆	☆				中移第 10074591号 ~中移第 10074598号	H26.1
	かがた 1~23	1	☆	☆	☆				中移第 10074599号 ~中移第 10074621号	H26.1
	よりしま 1~8	1	☆	☆	☆				中移第 10074622号 ~中移第 10074629号	H26.1

(4) デジタル無線設備

設 備		備 考
笠岡消防署	基地局無線装置	20W (活動波1・2, 主運用波)
	空中線共用器装置	1 装置送受共用ダイバシティー×1式 2 装置送受共用ダイバシティー×1式
	空 中 線	3 段コーリニアアンテナ×4 基
	同 軸 避 雷 器	1/4 波長ショートスタブ型×4 台
	直 流 電 源 装 置	60A (30A×2) 150Ah×1 台
	非常用自家発電装置	ニシハツ 105kVA
	耐 雷 ト ラ ン ス	20kVA×1 台
北出張所	非常用自家発電装置	デンヨー 5kVA
	遠隔制御装置	RC-9222A
鴨方消防署	非常用自家発電装置	三井造船マシナリーサービス 20kVA
	遠隔制御装置	RC-9222A
寄島出張所	基地局無線装置	5W (活動波1・2, 主運用波)
	空中線共用器装置	1 装置送受共用ダイバシティー×1式 2 装置送受共用ダイバシティー×1式
	空 中 線	反射素子付コーリニアアンテナ×4 基
	同 軸 避 雷 器	1/4 波長ショートスタブ型×4 台
	直 流 電 源 装 置	30A (15A×2) 100Ah×1 台
	非常用自家発電装置	デンヨー 10kVA
	耐 雷 ト ラ ン ス	10kVA×1 台
	遠隔制御装置	RC-9222B
神島無線中継所	基地局無線装置	20W (活動波1・2, 主運用波, 統制波1・2・3)
	空中線共用器装置	2 装置送受共用ダイバシティー×2 式
	空 中 線	反射素子付コーリニアアンテナ×4 基
	同 軸 避 雷 器	1/4 波長ショートスタブ型×4 台
	直 流 電 源 装 置	県防災ネットワーク用装置と共用
	非常用自家発電装置	県防災ネットワーク用装置と共用

(5) 119 番通報・緊急通報受信状況

種別		月別												
		計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1 1 9 番 通 報	火 災	53 (30)	1 (0)	6 (1)	9 (4)	2 (1)	6 (4)	3 (2)	2 (1)	10 (7)	2 (1)	2 (2)	4 (2)	6 (5)
	救急・救助	3,126 (1,320)	303 (104)	250 (93)	283 (125)	245 (109)	238 (109)	203 (91)	333 (151)	274 (116)	225 (85)	257 (133)	233 (110)	282 (94)
	問い合わせ	947 (516)	74 (30)	62 (33)	63 (32)	84 (46)	65 (41)	52 (27)	185 (100)	81 (43)	76 (44)	66 (38)	67 (37)	72 (45)
	誤 報	159 (88)	13 (7)	12 (9)	14 (6)	11 (8)	12 (5)	9 (2)	17 (8)	10 (7)	23 (16)	20 (8)	12 (9)	6 (3)
	いたずら	57 (39)	2 (1)	7 (7)	6 (6)	4 (4)	1 (1)	3 (0)	3 (1)	4 (1)	11 (8)	2 (1)	2 (1)	12 (8)
	そ の 他	311 (234)	27 (18)	35 (24)	37 (25)	22 (18)	19 (14)	22 (18)	39 (31)	32 (22)	19 (18)	20 (16)	21 (16)	18 (14)
	試 験	482 (141)	16 (3)	15 (5)	61 (5)	29 (7)	64 (20)	78 (19)	54 (35)	29 (12)	24 (12)	33 (11)	47 (8)	32 (4)
	計	5,135 (2,368)	436 (163)	387 (172)	473 (203)	397 (193)	405 (194)	370 (159)	633 (327)	440 (208)	380 (184)	400 (209)	386 (183)	428 (173)
緊 急 通 報	火 災													
	救急・救助	18			2	1			3	2	2	1	5	2
	問い合わせ	39	2	2	1	7	3	2	3	2	3	3	6	5
	誤 報	122	6	8	6	4	18	9	19	6	9	10	18	9
	そ の 他	16	1			2		4	1	4	2		2	
	試 験	90	3		5	4	8	27	17	3	1	4	8	10
	計	285	12	10	14	18	29	42	43	17	17	18	39	26

※火災（記録火災を含む）

※（ ）内は、119番通報のうち携帯電話からの通報

2. 気 象

区 分		計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
気温 (°C)	最高	36.8	13.4	13.5	22.8	25.8	28.8	32.4	36.8	36.3	33.6	31.3	22.3	19.5
	最低	-5.3	-5.3	-4.8	-0.5	3.0	8.5	14.1	21.2	17.7	14.3	9.3	1.4	-0.4
	平均	16.4	3.8	4.0	10.0	15.4	19.1	22.7	28.8	29.3	23.5	18.4	12.7	8.0
相対湿度 (%)	最低	14.1	26.9	25.2	19.7	14.1	16.9	26.3	45.8	35.5	39.1	36.1	32.7	35.0
	平均	71.5	68.0	63.1	66.0	63.8	70.3	76.9	76.1	70.0	81.8	72.3	73.9	75.4
風速 (m/sec)	最大	23.6	22.2	15.6	19.6	15.5	23.6	12.7	13.1	20.2	21.9	17.2	11.8	13.3
	平均	1.3	1.6	1.6	1.5	1.4	1.2	1.1	1.3	1.5	1.2	1.2	0.8	1.3
最多風向		北北東	西北西	西北西	北北東	南南西	北北東	北北東	東	東	北北東	北西	東	西北西
降水量(mm)		1359.5	35.5	28.0	147.0	75.0	124.0	121.5	403.0	30.5	308.0	35.0	7.0	45.0
天 候	晴天	217	23	21	22	18	13	12	19	22	8	21	23	15
	曇天	67	4	5	1	6	8	6	5	4	6	7	7	8
	雨天	80	3	2	8	6	10	12	7	5	16	3	0	8
	雪	1	1											
大雨特別警報		1							1					
警 報	暴風	5							1	1	3			
	暴風雪													
	波浪	4							1		3			
	高潮													
	大雨	6							3	1	2			
	洪水	2							1		1			
大雪														
土砂災害警戒情報		2							1		1			
注 意 報	風雪													
	強風	28	3	6	1	2	1		4	3	4	2		2
	波浪	28	3	6	1	2	1		4	3	4	2		2
	高潮	2							1	1				
	大雨	13						1	4	3	5			
	洪水	12					1	1	2	3	5			
	大雪													
	雷	68	1	1	3		7	8	18	15	8	4	1	2
	乾燥	9		2	1	3	3							
	濃霧	32	3	1	1	2			1		1	6	9	8
	霜	12			8	4								
	低温	6	4	2										
	着雪													
竜巻	2		1								1			
火災注意報														
火災気象通報		27	5	10	4	1	4					2		1

消 防 団



平成30年度笠岡市消防団辞令交付式並びに入団式

1. 消防団の状況

(1) 歴代消防団長

◇笠岡市

平成31年4月1日現在

歴代	氏名	在任期間	備考
初	大江忠治	昭和27年11月20日～昭和31年11月20日	
2	天野与市	昭和31年11月22日～昭和47年11月22日	
3	天野秀雄	昭和47年11月23日～昭和51年11月22日	
4	島谷幸一	昭和51年11月23日～昭和53年11月23日	
5	天野寛	昭和53年11月23日～平成元年1月21日	
6	藤井健造	平成元年3月17日～平成5年4月30日	
7	守屋昭五	平成5年5月1日～平成7年4月30日	
8	栗尾順三	平成7年5月1日～平成11年4月30日	
9	石田英人	平成11年5月1日～平成13年4月30日	
10	松浦健	平成13年5月1日～平成15年4月30日	
11	山下邦明	平成15年5月1日～平成17年4月30日	
12	鳴本順久	平成17年5月1日～現在	

◇浅口市

平成31年4月1日現在

歴代	氏名	在任期間	備考
初	山下康朗	平成18年3月21日～平成22年4月30日	
2	遠藤純二	平成22年5月1日～平成26年4月30日	
3	石井修平	平成26年5月1日～現在	

◇里庄町

平成31年4月1日現在

歴代	氏名	在任期間	備考
初	佐藤清男	昭和25年7月10日～昭和29年7月24日	
2	平野弘	昭和29年7月24日～昭和35年7月23日	
3	遠藤茂利太	昭和35年7月24日～昭和37年7月23日	
4	平野弘	昭和37年11月24日～昭和46年4月6日	
5	生原保夫	昭和46年5月13日～昭和56年5月12日	
6	佐藤正従	昭和56年5月13日～昭和62年5月12日	
7	高田典洪	昭和62年5月13日～平成15年5月12日	
8	高田典洪	平成15年7月11日～平成17年7月10日	
9	大内哲夫	平成17年7月11日～平成30年3月31日	
10	北野充徳	平成30年4月1日～現在	

(2) 組織及び人員

◇笠岡市

平成31年4月1日現在

階級 所属	計	団	副	分	団	副	本	部	班	団
		長	団	団	本	分	部	長	長	員
計	955	1	3	15	1	15	15	41	195	669
団 本 部	26	1	3		1				3	18
団 長 鳴本順久	86			1		1	1	5	16	62
	63			1		1	1	1	16	43
	62			1		1	1	3	14	42
副 団 長 大本敏昭 小堀秀男 松本健治	56			1		1	1	3	11	39
	51			1		1	1	1	12	35
	73			1		1	1	3	15	52
15分団41部 (うち女性社員19)	57			1		1	1	2	12	40
	46			1		1	1	1	9	33
	68			1		1	1	3	12	50
	71			1		1	1	3	16	51
	91			1		1	1	5	19	64
	55			1		1	1	3	11	38
	47			1		1	1	2	10	32
	60			1		1	1	3	12	42
	43			1		1	1	3	7	30

◇浅口市（金光方面団除く）

平成31年4月1日現在

階級 所属	計	団	方面	方面	分	副	部	班	団	
		長	団	副	分	分	長	長	員	
団長 石井修平	計	604	1	2	2	6	4	30	134	425
	消防団本部	1	1							
鴨方方面団	方面団本部	17		1	1	1			4	10
団長 筒井信弘	第 1	180				1	1	7	37	134
副団長 瀬尾康仁	第 2	152				1	1	6	31	113
2分団 14部										
寄島方面団	方面団本部	17		1	1	1			4	10
団長 大室 壽	第 1	133				1	1	8	33	90
副団長 大室善哉	第 2	97				1	1	8	24	63
2分団 17部										
	予防啓発部	7						1	1	5

◇里庄町

平成31年4月1日現在

階級 所属	計	団	副	分	副	部	班	団	
		長	団	分	分	長	長	員	
団長 北野充徳	計	264	1	2	2	2	14	42	201
副団長 川崎一則	団本部	21	1	2			1	3	14
小笠原正志	第 1	90			1	1	6	18	64
2分団 14部	第 2	153			1	1	7	21	123

(3) 年齢別消防団員数

平成31年4月1日現在

市町別	年齢 団員数	18歳	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳 以上	平均 年齢
		19歳	24歳	29歳	34歳	39歳	44歳	49歳	54歳		
笠岡市	955	4	33	59	105	128	167	182	113	164	44.3
浅口市 (金光町除く)	604		23	42	76	106	135	125	61	36	41.0
里庄町	264	1	13	15	34	42	56	66	26	11	40.8
計	1,823	5	69	116	215	276	358	373	200	211	42.0

(4) 在職年数別消防団員数

平成31年4月1日現在

市町別	年数 団員数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
		笠岡市	955	248	193	156	139	80
浅口市 (金光町除く)	604	100	118	123	101	76	54	32
里庄町	264	74	52	47	38	37	9	7
計	1,823	422	363	326	278	193	136	105

(5) 消防ポンプ保有状況

平成31年4月1日現在

市町別	種別	消防ポンプ 自動車	小型動力ポンプ 付積載車(普通)	小型動力ポンプ 付積載車(軽四)	小型動力 ポンプ
		笠岡市	19	21	7
浅口市 (金光町除く)	2	26	2	31	
里庄町	1	1	13	14	
計	22	48	22	87	

(6) 平成 30 年中の出動状況

種別		計	火災	風水害	遭難 救助	演習 訓練	広報 指導	特別警戒	その他
市町別									
笠岡市	出動回数	2,329	50	50		183	426	249	1,371
	延人員	20,232	999	928		2,655	1,138	2,773	11,739
浅口市 (金光町 除く)	出動回数	196	17	6		132	16	14	11
	延人員	7,392	632	1,719		2,982	227	1,302	530
里庄町	出動回数	55	6	5		25	1	2	16
	延人員	3,550	203	431		1,676	22	305	913
計	出動回数	2,580	73	61		340	443	265	1,398
	延人員	31,174	1,834	3,078		7,313	1,387	4,380	13,182

(7) 消防団員報酬

(年額：円)

階級	団 長	副 団 長	方 面 副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
笠岡市	110,000	70,000		55,000	36,900	34,100	20,500	19,500
浅口市	172,000	163,000	134,000	112,000	90,000	73,000	21,000	20,000
里庄町	161,000	131,000		90,000	75,000	67,500	19,400	16,200

(8) 出動手当

(出動 1 回当たり：円)

種別	火 災	風 水 害	警 戒	訓 練	そ の 他
笠 岡 市	2,000	1,600	2,000	1,600	1,600
浅 口 市	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
里 庄 町	950	950	950	950	950

消防関係団体



笠岡地区婦人防火クラブ連絡協議会研修会（四国中央市消防防災センター）

1. 笠岡地区危険物安全協会

(1) 笠岡地区危険物安全協会の概況

設立年月日

昭和 35 年 6 月 21 日 笠岡市危険物安全協会設立

昭和 48 年 4 月 1 日 浅口郡 3 町を加え、笠岡地区危険物安全協会に名称変更

目 的

危険物取扱関係者相互の連絡統一及び親睦を図るとともに危険物に関する法令の徹底，化学知識の向上並びに防火施設の整備に協力し，災害防止に努め，もって産業の発展に寄与する。

会 員

平成 30 年度 普通会員 135 事業所

賛助会員 37 事業所

事 業 内 容

平成 30 年度実施事業

ア 総会及び視察研修

兵庫県赤穂市「関西電力株式会社 赤穂発電所」

イ 講習会

危険物取扱者試験事前講習会及び危険物取扱者保安講習会の実施

ウ 防火広報，その他

火災予防運動及び危険物安全週間中の広報活動

エ 優良事業所表彰

笠岡地区危険物安全協会々長表彰

オ 会報の発刊

笠岡地区危険物安全協会々報「第 58 号」

歴 代 役 員

令和元年 5 月 1 日現在

役 員	氏 名	就 任 期 間
会 長	関 藤 友 八	昭和 48 年 4 月 1 日 ～ 平成 3 年 5 月 31 日
〃	矢 野 立 夫	平成 3 年 6 月 1 日 ～ 平成 7 年 1 月 12 日
〃	内 海 主 美	平成 7 年 4 月 26 日 ～ 平成 13 年 5 月 18 日
〃	関 藤 篤 志	平成 13 年 5 月 19 日 ～ 平成 24 年 10 月 12 日
〃	天 野 雄 二 郎	平成 25 年 6 月 1 日 ～ 現 在
副 会 長	田 主 計 夫	昭和 48 年 4 月 1 日 ～ 昭和 56 年 4 月 30 日
〃	内 海 一 郎	昭和 48 年 4 月 1 日 ～ 平成 3 年 5 月 31 日
〃	岡 本 利 夫	昭和 58 年 6 月 1 日 ～ 平成 3 年 3 月 25 日
〃	内 海 主 美	平成 3 年 6 月 1 日 ～ 平成 7 年 4 月 25 日
〃	関 藤 篤 志	平成 3 年 6 月 1 日 ～ 平成 13 年 5 月 18 日
〃	金 子 周 吉	平成 5 年 4 月 26 日 ～ 平成 10 年 11 月 21 日
〃	吉 沢 辰 巳	平成 11 年 6 月 1 日 ～ 平成 13 年 5 月 18 日
〃	山 本 昭	平成 13 年 5 月 19 日 ～ 平成 19 年 5 月 24 日
〃	金 子 洋 方	平成 15 年 5 月 16 日 ～ 平成 31 年 4 月 23 日
〃	天 野 雄 二 郎	平成 19 年 5 月 25 日 ～ 平成 25 年 5 月 31 日
〃	間 瀬 俊 一	平成 25 年 6 月 1 日 ～ 平成 26 年 8 月 21 日
〃	古 谷 晃	平成 26 年 8 月 22 日 ～ 現 在
〃	浅 野 竜	平成 31 年 4 月 23 日 ～ 現 在

2. 自主防災組織

(1) 笠岡地区少年婦人防火委員会

設立年月日

昭和 55 年 11 月 17 日

目 的

幼少年消防クラブ及び婦人防火クラブの組織の拡大強化を推進することによって、地域住民の防火思想の普及啓蒙を図ること。

事 業

平成 30 年度事業

ア 研修会等

笠岡地区婦人防火クラブ連絡協議会 研修会 婦防 61 名参加

笠岡消防署 夏季研修会 少年消防 31 名参加

岡山県婦人防火クラブ連絡協議会 研修会 婦防 2 名参加

イ 会議出席及び視察研修等

岡山県婦人防火クラブ連絡協議会 理事会 1 回

岡山県婦人防火クラブ連絡協議会 総会 婦防 2 名参加

ウ 火災予防活動

老人ホーム慰問 幼年消防クラブ・婦人防火クラブ

防火パレード 幼少年消防クラブ・婦人防火クラブ

防火教室 幼少年消防クラブ・婦人防火クラブ

(2) 笠岡地区婦人防火クラブ連絡協議会

設立年月日

昭和 62 年 6 月 11 日

目 的

婦人防火クラブ及び婦人消防隊相互の連絡提携を密にし、婦人防火クラブ等の健全な発展を図ること。

(3) クラブの現況

令和元年 6 月 1 日現在

クラブ別 市町別		幼年消防クラブ		少年消防クラブ		婦人防火クラブ		計	
		クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数
笠岡市		12	467	5	172	53	4,807	70	5,446
浅口市	鴨方町	4	203	1	21			5	224
	寄島町	1	64	1	35	1	32	3	131
里庄町		2	78	2	96	1	79	5	253
計		19	812	9	324	55	4,918	83	6,054

福山・笠岡地区石油コンビナート等 特別防災区域



J F Eケミカル 製造所風景

福山・笠岡地区石油コンビナート等 特別防災区域の概要

(平成31年3月現在)

1. 位 置

石油コンビナート等災害防止法第2条第2号の規定に基づく、石油コンビナート等特別防災区域を指定する政令（昭和51年政令第192号）により指定された、次の福山・笠岡地区特別防災区域です。

広島県福山市鋼管町及び箕沖町の区域の一部

岡山県笠岡市鋼管町の一部

福山・笠岡地区

面積合計	11,051,549 m ²
内笠岡地区	1,645,100 m ²

2. 開発の経緯

福山地区は、昭和30年10月、日本鋼管（株）福山製鉄所（現、JFEスチール（株）西日本製鉄所 福山地区）の誘致決定後、昭和41年8月、関連事業所が立地、操業を開始し現在に至っています。

笠岡地区においては、日本鋼管（株）福山製鉄所大径溶接管工場が昭和44年1月に操業を開始し、続いてアドケムコ（株）笠岡製造所（現、JFEケミカル（株）西日本製造所 笠岡工場）が昭和62年5月立地し、昭和63年11月から操業を開始しました。

また、平成4年8月、コールタール蒸留事業の拡大として粗ベンゾール蒸留の事業化に着手し、約4万m²の面積に蒸留プラントをはじめ、原料・製品の貯蔵を目的とした5基の特定屋外タンクを含む12基の屋外タンク貯蔵所、更に海上からの入出荷施設として移送取扱所のケミカルバース等の一連の危険物施設が平成6年2月に完成し、試運転を経て、平成7年4月よりベンゼン・トルエン及び混合キシレンの生産を開始、平成10年11月よりMon. B製造設備を稼働しています。

3. 危険物施設等の詳細（笠岡地区のみ）

(1) 危険物等の貯蔵・取扱・処理状況

石油（貯蔵・取扱い）	52,695 kℓ
高圧ガス	2,107,691 Nm ³
可燃性固体類	7,135 t
劇物	99 t

(2) 危険物施設数

製造所	6 施設
屋内貯蔵所	7 施設
屋外貯蔵所	3 施設
屋外タンク貯蔵所	64 施設
移動タンク貯蔵所	1 施設
給油取扱所	1 施設
一般取扱所	10 施設
移送取扱所	3 施設 (内 1 施設は 2 県に跨がる施設)
合計	95 施設

(3) 屋外タンク貯蔵所容量別基数 (石油類)

容量 (kl)	固定屋根 (基)	内部浮きぶた付 (基)
1,000 未満	57	2
1,000 以上		5

4. 防災体制

(1) 石油コンビナート等特別防災区域協議会の設置

昭和 63 年 4 月 1 日付けで、石油コンビナート等災害防止法第 22 条の規定に基づき、特別防災区域に係る防災に関し、研究協議し相互の連絡調整を図るため、次の事項を行う「福山・笠岡地区特別防災区域協議会」を設置した。

- ア 災害の発生又は拡大の防止に関する自主基準の作成
- イ 災害の発生又は拡大の防止に関する技術の共同研究
- ウ 特定事業所の職員に対する災害の発生又は拡大の防止に関する教育の共同実施
- エ 共同防災訓練の実施

コンビナート合同防災訓練

